

南相馬市～工事等設計書～

起工月	令和 7 年 7 月		工事概要	施工延長 L=48.3m	
契約番号	2025000682			土工 一式	
路線名	北原大甕線			排水工 L=48.3m (可変勾配側溝)	
工事等名	浸水対策事業（防災・減災）排水路整備（北原大甕地区その2）工事			集水桝（新設） N=3基	
				集水桝（既設復旧） N=3基	
工事等場所	南相馬市原町区雫字上江 地内		舗装復旧 A=57.3m2		
総工事費	当初請負		仕様概要	取壊し工 A=75.1m2	
	当初設計				
	変更請負			1. 設計図書及び福島県土木工事共通	
	変更設計			仕様書に準じ入念に施工すること 2. 詳細は監督員の指示による	
工 事 費 総 括 表					
費 目	金 額	工 事 価 格	消費税相当額	摘 要	
本工事費					
附帯工事費					
測量及び試験費					
用地費及び補償費					
機械器具費					
営繕費					
工事雑費					
工事費					
事務費					
事業費					

工 事 費 内 訳 書

浸水対策事業 (防災・減災) 排水路整備 (北原大甕地区その2) 工事		
種 別	金 額 (円)	備 考
道路土工		
排水構造物工		
排水構造物撤去工		
アスファルト舗装工		
交通安全施設工		
直接工事費		
諸 経 費		
工事費計 (税抜き)		

※諸経費は一括計上すること。ただし、積み上げ金額がある場合は備考に内書で () の中に金額を記入すること。

住 所

業者名

代表者名



最低制限価格の設定(算定)について

浸水対策事業(防災・減災)排水路整備(北原大甕地区その2)工事

今回の入札において、最低制限価格を下記の計算式に基づき設定しております。

※該当工事には √ のチェック表示をしております。

工事に伴う最低限必要な費用＝最低制限価格(P)

■ 最低制限価格(P)の設定範囲：予定価格(入札書比較価格)の75%～92%＋消費税額

※ 予定価格(入札書比較価格)の75%～92%の範囲内で算出(1千円未満の端数は切り捨てる)した額に、消費税額を加算した額を最低制限価格(P)とする。ただし、上記の設定範囲を上回った(下回った)場合には、それぞれ設定範囲の上限(下限)値とする。

算定式

☒ 一般土木工事(橋製作・架設工を含む)

直接工事費×97%＋共通仮設費×90%＋現場管理費×90%＋一般管理費×68%

☐ 建築工事(一般・解体工事共通)

直接工事費×97%＋共通仮設費×90%＋現場管理費×90%＋一般管理費×68%

※建築工事に付随する設備工事、並びに単独補修工事は建築工事算定方法に準じる

☐ 舗装工事

直接工事費×97%＋共通仮設費×90%＋現場管理費×90%＋一般管理費×68%

☐ 水道工事

直接工事費×97%＋共通仮設費×90%＋現場管理費×90%＋一般管理費×68%

☐ 暖冷房衛生設備工事

直接工事費×97%＋共通仮設費×90%＋現場管理費×90%＋一般管理費68%

☐ 電気・通信設備工事(製作・据付共通)

(直接製作費＋直接工事費)×97%＋(共通仮設費＋間接労務費)×90%＋(現場管理費＋工場管理費＋機器間接費)×90%＋一般管理費(製作分＋据付分)×68%

☐ 機械設備工事(製作・据付共通)

(直接製作費＋直接工事費)×97%＋(共通仮設費＋間接労務費)×90%＋(現場管理費＋工場管理費＋据付間接費＋設計技術費)×90%＋一般管理費×68%

※直接製作費:製作工事に係る経費(材料費、機器単体費、労務費等)

※直接工事費:据付工事に係る経費(輸送費、材料費、労務費、仮設費等)

原町市管内図 位置図

浸水対策事業（防災・減災）排水路整備（北原大甕地区その2）

施工箇所



凡 例	



原町市

新日本航測株式会社調製

総括情報表

頁0-0001

事務所 設計書名 変更回数 事業名 適用単価区分 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系 ファイル名	00 市 町 村 実施設計書 当初 20250000618 0 1 実施単価 71 S（相双1）地区 00-07.05.20(0) 1 土木工事 20250000618浸水対策事業（防災・減災）排水路整備（北原大甕地区その2）工事2		
	当 世 代		前 世 代
前払率 諸経費工種 冬期歩掛補正 契約保証補正 施工地域補正 現場環境改善費 週休二日補正 I C T施工補正	40 04 道路改良 00 冬期割増なし 01 金銭的保証 06 (土木)一般交通影響有り2 00 必要無し 02 4週8休以上（月単位） 00 I C T補正なし		

工種条件

条件	条件値	名称
A 水替費区分	0	水替費なし
	1	水替費あり
B 山林砂防工置き換え区分	0	山林砂防工置き換えなし
	1	山林砂防工置き換えあり
C 時間的制約を受ける場合の労務単価補正	1	時間的制約を受ける(補正1.06)
	2	時間的制約を著しく受ける(補正1.14)
D 夜間工事の場合の労務単価補正	1	20時開始の夜間工事(補正1.5)
	2	19時開始の夜間工事(補正1.437)
	3	18時開始の夜間工事(補正1.375)
E 特殊勤務費[円]		
F 作業日数集計指示	1	作業日数集計無
	2	作業日数集計1
	3	作業日数集計2
	4	作業日数集計3
	5	作業日数集計4
	6	作業日数集計5

本 工 事 費 内 訳 表

頁0-0002

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
本工事費					X1000
道路改良					Y100H002672
道路土工					Y211Y002677
掘削工					Y3200002678
作業土工		m3			Y4400002679
床掘り 土砂 標準	98.4	m3			SPA161 00 施工 第0 -0001号表
埋戻し 最大埋戻幅1m未満	32.2	m3			SPA181 00 施工 第0 -0002号表
基面整正	49.3	m2			SPA169 00 施工 第0 -0003号表
土砂等運搬		m3			Y45W5000001
土砂等運搬 標準 ハック材	62.6	m3			SPA105 00 施工 第0 -0004号表
整地 残土受入れ地での処理	62.6	m3			SPA109 00 施工 第0 -0005号表
排水構造物工					Y2121002865

本 工 事 費 内 訳 表

頁0-0003

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
側溝工					Y3215002866
側溝基礎		m			Y45W5000158
再生骨材（骨材）クラッシュラン RC-40	8.6	m3			T8454 00
基礎コンクリート 18-8-40-60%	13.7	m3			T8600 00
底部コンクリート 18-8-40-60%	5.3	m3			T8600 00
自由勾配側溝		m			Y443I002869
排水構造物工（自由勾配側溝）（材別） L=2000mm 1000kg/個以下 時間的制約を受けない	3.4	m			S7141 00 施工 第0 -0006号表
排水構造物工（自由勾配側溝）（材別） L=2000mm 1000を超え2000kg/個以下 時間的制約を受けない	43.9	m			S7141 00 施工 第0 -0007号表
可変勾配側溝②（横断用） 800×800×2000 ｶﾞﾗｯｼｭｰｸﾞﾗﾝﾄﾞ 1,300kg/本	3	本			W0001
可変勾配側溝④（横断用） 900×800×2000 ｶﾞﾗｯｼｭｰｸﾞﾗﾝﾄﾞ 1,370kg/本	4	本			W0002
可変勾配側溝⑥（横断用） 800×800×2000 ｶﾞﾗｯｼｭｰｸﾞﾗﾝﾄﾞ 1,300kg/本	2	本			W0001
可変勾配側溝②-1（縦断用） 800×700×2000 1,210kg/本	6	本			W0004

本 工 事 費 内 訳 表

頁0-0004

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
可変勾配側溝③（縦断用） 600×700×2000 885kg/本	2	本			W0005
可変勾配側溝⑤（縦断用） 900×900×2000 885kg/本	9	本			W0006
側溝蓋		枚			Y44T2002870
排水構造物工（蓋版）（材別） 40を超え170kg/枚以下 時間的制約を受けない	7	枚			S7142 00 施工 第0 -0008号表
可変勾配側溝②-1（縦断用コンクリト蓋） 800×500 180kg/本	2	枚			W0007
可変勾配側溝③（縦断用コンクリト蓋） 600×500 125kg/本	1	枚			W0008
可変勾配側溝⑤（縦断用コンクリト蓋） 900×500 200kg/本	4	枚			W0009
排水構造物工（蓋版）（材別） 40を超え170kg/枚以下 時間的制約を受けない	8	枚			S7142 00 施工 第0 -0008号表
可変勾配側溝②-1（縦断用グレチング蓋） 800×500 普通目 62.4kg/枚	3	枚			W0010
可変勾配側溝③（縦断用グレチング蓋） 600×500 普通目 125kg/枚	1	枚			W0011
可変勾配側溝⑤（縦断用グレチング蓋） 900×500 普通目 74.4kg/枚	4	枚			W0012
集水桝					Y4255

本 工 事 費 内 訳 表

頁0-0005

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
基礎碎石 12.5cmを超え17.5cm以下 再生クラッシャーラン RC-40	9.8	m2			SPA391 00 施工 第0 -0009号表
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 ガックル(クレーン機能付)打設	5.3	m3			SPB401 00 施工 第0 -0010号表
コンクリート 小型構造物 ガックル(クレーン機能付)打設	0.9	m3			SPB401 00 施工 第0 -0011号表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	52.4	m2			SPB431 00 施工 第0 -0012号表
型枠 一般型枠 小型構造物	9.7	m2			SPB431 00 施工 第0 -0013号表
鉄筋工(太径鉄筋含む)ー材料費含むー 一般構造物(補正無) S1(1工事当りの全体数量10t未満)	0.04	t			S7000 00 施工 第0 -0014号表
鉄筋工(太径鉄筋含む)ー材料費含むー 一般構造物(補正無) S1(1工事当りの全体数量10t未満)	0.04	t			S7000 00 施工 第0 -0015号表
排水構造物工(蓋版)(材別) 40を超え170kg/枚以下 時間的制約を受けない	6	枚			S7142 00 施工 第0 -0008号表
足掛け金具 Φ22 W=40cm	6.0	本			W0015
※調整データ※	1	調整式			#0040 A=1,B=1,C=5
集水柵 グレーチング蓋 2枚/組 t-25 1400×1400	2.0	組			W0013
集水柵 グレーチング蓋 2枚/組 t-25 1200×1200	1.0	組			W0014

本 工 事 費 内 訳 表

頁0-0006

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
構造物撤去工					Y2109007112
排水構造物撤去工					Y32ME009071
既設可変勾配側溝撤去		m			Y45T0009083
排水構造物工（U型側溝）（材別） L=2000mm 1000kg/個以下 時間的制約を受けない 再利用撤去有	31.9	m			S7140 00 施工 第0 -0016号表
排水構造物工（蓋版）（材別） 40を超え170kg/枚以下 時間的制約を受けない	62.0	枚			S7142 00 施工 第0 -0017号表
現場発生品及び支給品積込み・荷卸し	3.8	t			SPA084 00 施工 第0 -0018号表
現場発生品及び支給品運搬 DID区間なし	3.8	t			SPA082 00 施工 第0 -0019号表
構造物とりこわし工（機械施工） 鉄筋構造物	1.7	m3			S7307 00 施工 第0 -0020号表
舗装版取壊し		m2			Y443Z004955
舗装版切断 アスファルト舗装版 15cm以下	77.1	m			SPD321 00 施工 第0 -0021号表
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害等なし	75.1	m2			SPD311 00 施工 第0 -0022号表
殻運搬 舗装版破碎 機械積込（騒音対策不要、舗装版厚15cm以下）	3.8	m3			SPA961 00 施工 第0 -0023号表

本 工 事 費 内 訳 表

頁0-0007

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
側溝清掃車運搬 運搬距離 8.7km	0.6	m3			S5200 00 施工 第0 -0024号表
調整データ	1	調整式			#0040 A=1,B=1,C=7
アスファルト殻処分	9.3	t			T8498 00
汚泥処分	0.6	m3			T84981 00
舗装工					Y2124002982
アスファルト舗装工					Y3212000215
アスファルト舗装		m2			Y44TW005366
下層路盤（車道・路肩部） 全仕上り厚200mm 1層施工	48.4	m2			SPD005 00 施工 第0 -0026号表
上層路盤（車道・路肩部） 粒度調整碎石 全仕上り厚150mm	48.4	m2			SPD009 00 施工 第0 -0027号表
表層（車道・路肩部） 1.4m以上3.0m以下 平均仕上り厚50mm	18.3	m2			SPD023 00 施工 第0 -0028号表
薄層カラー舗装工 樹脂系すべり止め舗装工 材工共 RPN-301 車道 週休二日4週8休以上(月単位) 補正係数1.01	39.0	m2			TA781 00
表層（車道・路肩部） 1.4m以上3.0m以下 平均仕上り厚50mm	39.0	m2			SPD023 00 施工 第0 -0028号表

本 工 事 費 内 訳 表

頁0-0008

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
交通安全施設工					Y2193
交通安全施設工					Y3193
交通誘導員					Y4020
交通誘導警備員B [0.904(3/1以降0.908)]					R0900 00
	18	人			
直接工事費					
安全費					Z0008
		式			
工事名標示板費					Y2YK2007379
		基			
工事名標示板加算額					S9990 00
	2	基			施工 第0 -0029号表
共通仮設費 (率)					Z0009
		式			
共通仮設費計					
純工事費					
現場管理費					
		式			

本 工 事 費 内 訳 表

頁0-0009

費目・工種・施工名称など		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
工事原価						
一般管理費						
			式			
工事価格						
工事価格	(まるめ)					
消費税等相当額						
			式			
工事費計						

施工パッケージ内訳表

頁0-0010

標準単価： 機械構成比： 労務構成比： 材料構成比： 市場単価構成比：

代表機労材規格(積算地区)	単価(積算地区)	構成比	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)
床掘り SPA161 土砂 標準単価： 236.98 機械構成比： 23.14% 労務構成比： 53.20% 材料構成比： 23.66% 市場単価構成比： 0.00% 標準 23.14%			施工 第0 -0001号表 1 m3	
バックホウ [クローラ型] 山積0. 8m3 (平積0. 6m3) K9203		23.14%	バックホウ [クローラ型] 賃料 TPK9203	
運転手 (特殊) [0.793(3/1以降0.778)] R0120		53.20%	運転手 (特殊) TPR0120	
軽油 ミニローリー (パトロール給油) T0250		23.66%	軽油 1. 2号 パトロール給油 TPT0250	
*** 単位当たり ***				
A=1 土砂 B=1 標準 C=1 土留なし D=1 障害なし G=1 土木工事標準積算基準 Ⅱ-1-③-4				

施工パッケージ内訳表

頁0-0011

標準単価： 機械構成比： 労務構成比： 材料構成比： 市場単価構成比：

代表機労材規格(積算地区)	単価(積算地区)	構成比	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)
埋戻し SPA181 最大埋戻幅1m未満 標準単価： 3,157.9 機械構成比： 9.57% 労務構成比： 86.79% 材料構成比： 3.64% 市場単価構成比： 0.00%			施工 第0 -0002号表 1 m3	
MA23A バックホウ（クローラ型） [後方超小旋回] 超低・排ガス2014		8.96%	TPMA23A バックホウ（クローラ型） [後方超小旋回] 超低・排ガス2014	
K2620 タンバ及びランマ 60～80kg		0.61%	TPK2620 タンバ賃料	
R0030 普通作業員 [0.847(3/1以降0.828)]		53.01%	TPR0030 普通作業員	
R0020 特殊作業員 [0.783(3/1以降0.769)]		25.36%	TPR0020 特殊作業員	
R0120 運転手（特殊） [0.793(3/1以降0.778)]		8.42%	TPR0120 運転手（特殊）	
T0250 軽油 ミニローリー（パトロール給油）		2.80%	TPT0250 軽油 1. 2号 パトロール給油	
T0240 レギュラーガソリン スタンド		0.84%	TPT0240 ガソリン レギュラー スタンド	
*** 単位当たり ***				
A=4 E=1 最大埋戻幅1m未満 土木工事標準積算基準 II-1-③-12				

20250000618

南 相 馬 市

金抜き

施工パッケージ内訳表

頁0-0012

標準単価：

機械構成比：

勞務構成比：

材料構成比：

市場単価構成比：

[illegible]

施工パッケージ内訳表

頁0-0013

標準単価： 機械構成比： 労務構成比： 材料構成比： 市場単価構成比：

代表機材規格(積算地区)	単価(積算地区)	構成比	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)
土砂等運搬 SPA105 標準 標準単価： 2,153.7 機械構成比： 45.59% 労務構成比： 39.52% 材料構成比： 14.89% 市場単価構成比： 0.00%	パック材 45.59%		施工 第0 -0004号表 1 m3	
MA404 ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]		45.59%	TPMA404 ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]	
R0130 運転手 (一般) [0.816(3/1以降0.793)]		39.52%	TPR0130 運転手 (一般)	
T0250 軽油 ミニローリー (パトロール給油)		14.89%	TPT0250 軽油 1. 2号 パトロール給油	
*** 単位当たり ***				
A=1 標準 B=3 パック材 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) D=1 DID区間なし E=29 13.5km以下				
F=1 土木工事標準積算基準 II-1-②-13				

頁0-0014

標準單價： 機械構成比： 勞務構成比： 材料構成比： 市場單價構成比：

20250000618 南 相 馬 市 金抜き

施 工 内 訳 表

頁0-0015

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
排水構造物工（自由勾配側溝）（材別） S7141 L=2000mm 1000kg/個以下 時間的制約を受けない	1	m			施工 第0 -0006号表
自由勾配側溝 機・労 昼間単価 L=2000mm 1000kg/個以下 時間的制約 無 週休二日4週8休以上(月単位) 補正係数1.04	1.000	m			TDG31
諸雑費	1	式			#99
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 L=2000mm 1000kg/個以下 B=3 時間的制約を受けない C=2 夜間作業 無 D=1 基礎碎石を使用する(又は再利用撤去作業) E=1 土木工事標準積算基準 VI- 1 - ⑥ - 2					
*****	*****	*****	*****	*****	*****
排水構造物工（自由勾配側溝）（材別） S7141 L=2000mm 1000を超え2000kg/個以下 時間的制約を受けない	1	m			施工 第0 -0007号表
自由勾配側溝 機・労 昼間単価 L=2000mm 1000を超え2000kg/個以下 時間的制約 無 週休二日4週8休以上(月単位) 補正係数1.04	1.000	m			TDG32
諸雑費	1	式			#99
*** 単位当たり ***	1	m			
A=2 L=2000mm 1000を超え2000kg/個以下 B=3 時間的制約を受けない C=2 夜間作業 無 D=1 基礎碎石を使用する(又は再利用撤去作業) E=1 土木工事標準積算基準 VI- 1 - ⑥ - 2					

施 工 内 訳 表

頁0-0016

[illegible]

施工パッケージ内訳表

頁0-0017

標準単価： 機械構成比： 労務構成比： 材料構成比： 市場単価構成比：

代表機労材規格(積算地区)	単価(積算地区)	構成比	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)
基礎碎石 SPA391 12.5cmを超え17.5cm以下 標準単価： 1,278.1 機械構成比： 5.27%	再生クラッシャラン RC-40 5.27%	RC-40 73.08%	施工 第0 -0009号表 1 材料構成比： 21.65%	m2 0.00%
K9203 バックホウ [クローラ型] 山積0.8m3 (平積0.6m3)		5.24%	TPK9203 バックホウ [クローラ型] 賃料	
R0030 普通作業員 [0.847(3/1以降0.828)]		35.03%	TPR0030 普通作業員	
R0020 特殊作業員 [0.783(3/1以降0.769)]		14.83%	TPR0020 特殊作業員	
R0120 運転手 (特殊) [0.793(3/1以降0.778)]		13.97%	TPR0120 運転手 (特殊)	
R0010 土木一般世話役 [0.771(3/1以降0.775)]		8.75%	TPR0010 土木一般世話役	
T8454 再生骨材 (骨材) クラッシャラン RC-40		16.89%	TPT8454 再生クラッシャラン RC-40	
T0250 軽油 ミニローリー (パトロール給油)		4.73%	TPT0250 軽油 1.2号 パトロール給油	
*** 単位当たり ***				
A=3 C=2 D=1 E=1	12.5cmを超え17.5cm以下 再生クラッシャラン RC-40 全ての費用 土木工事標準積算基準 II-2-②-2			

20250000618

南 相 馬 市

金抜き

施工パッケージ内訳表

頁0-0018

標準単価： 機械構成比： 労務構成比： 材料構成比： 市場単価構成比：

代表機材規格(積算地区)	単価(積算地区)	構成比	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)
コンクリート			施工 第0 -0010号表	
SPB401 無筋・鉄筋構造物 標準単価： 33,754	バックホウ(クレーン機能付)打設 機械構成比： 3.79%	労務構成比： 35.68%	1 材料構成比： 60.53%	m3 市場単価構成比： 0.00%
K9205 バックホウ [クローラ型・クレーン機能付] 2.9 t 吊 山積0.8 m3 (平積0.6 m3)		3.58%	TPK9205 バックホウ [クローラ型・クレーン付] 賃料	
R0020 特殊作業員 [0.783(3/1以降0.769)]		10.28%	TPR0020 特殊作業員	
R0030 普通作業員 [0.847(3/1以降0.828)]		9.55%	TPR0030 普通作業員	
R0010 土木一般世話役 [0.771(3/1以降0.775)]		7.10%	TPR0010 土木一般世話役	
R0120 運転手 (特殊) [0.793(3/1以降0.778)]		6.64%	TPR0120 運転手 (特殊)	
T8600 生コンクリート ② 18-8-40-60%		58.70%	TPTC618 生コンクリート 24-12-25 高炉 W/C 55%	
T0250 軽油 ミニローリー (パトロール給油)		1.73%	TPT0250 軽油 1.2号 パトロール給油	
*** 単位当たり ***				
A=1 無筋・鉄筋構造物 B=3 バックホウ(クレーン機能付)打設 E=2 一般養生 K=2 高炉 L=13 18-8-40-60%				
M=1 小型車割増なし N=1 冬期割増なし O=1 全ての費用 P=1 土木工事標準積算基準 II-4-①-4				

施工パッケージ内訳表

頁0-0019

標準単価： 機械構成比： 労務構成比： 材料構成比： 市場単価構成比：

代表機材規格(積算地区)	単価(積算地区)	構成比	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)
コンクリート SPB401 小型構造物 標準単価： 34,650 機械構成比： 3.69% 労務構成比： 37.88% 材料構成比： 58.43% 市場単価構成比： 0.00%			施工 第0 -0011号表 1 m3	
K9205 バックホウ [ｸﾛｰﾗ型・ｸﾚｰﾝ機能付] 2.9t 吊 山積0.8m3 (平積0.6m3)		3.49%	TPK9205 バックホウ [ｸﾛｰﾗ型・ｸﾚｰﾝ付] 賃料	
R0030 普通作業員 [0.847(3/1以降0.828)]		11.17%	TPR0030 普通作業員	
R0020 特殊作業員 [0.783(3/1以降0.769)]		10.01%	TPR0020 特殊作業員	
R0010 土木一般世話役 [0.771(3/1以降0.775)]		7.75%	TPR0010 土木一般世話役	
R0120 運転手(特殊) [0.793(3/1以降0.778)]		6.47%	TPR0120 運転手(特殊)	
T8600 生コンクリート ② 18-8-40-60%		56.64%	TPTC618 生コンクリート 24-12-25 高炉 W/C 55%	
T0250 軽油 ミニローリー (パトロール給油)		1.69%	TPT0250 軽油 1.2号 パトロール給油	
*** 単位当たり ***				
A=2 小型構造物 B=3 バックホウ(ｸﾚｰﾝ機能付)打設 E=2 一般養生 K=2 高炉 L=13 18-8-40-60%				
M=1 小型車割増なし N=1 冬期割増なし O=1 全ての費用 P=1 土木工事標準積算基準 II-4-①-4				

20250000618

南 相 馬 市

金抜き

施工パッケージ内訳表

頁0-0020

標準単価： 機械構成比： 労務構成比： 材料構成比： 市場単価構成比：

代表機労材規格(積算地区)	単価(積算地区)	構成比	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)
型枠 SPB431 一般型枠 標準単価： 9,352.2 機械構成比： 0.00% 労務構成比： 100.00% 材料構成比： 0.00% 市場単価構成比： 0.00%			施工 第0 -0012号表 1 m2	
型わく工 [0.893(3/1以降0.898)] R0260		46.19%	型わく工 TPR0260	
普通作業員 [0.847(3/1以降0.828)] R0030		25.55%	普通作業員 TPR0030	
土木一般世話役 [0.771(3/1以降0.775)] R0010		9.57%	土木一般世話役 TPR0010	
*** 単位当たり ***				
A=1 一般型枠 B=1 鉄筋・無筋構造物 C=1 土木工事標準積算基準 II-4-②-2				

施工パッケージ内訳表

頁0-0021

標準単価： 機械構成比： 労務構成比： 材料構成比： 市場単価構成比：

代表機労材規格(積算地区)	単価(積算地区)	構成比	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)
型枠 SPB431 一般型枠 標準単価： 8,483.4 機械構成比： 0.00% 労務構成比： 100.00% 材料構成比： 0.00% 市場単価構成比： 0.00%	小型構造物		施工 第0 -0013号表 1	m2
型わく工 [0.893(3/1以降0.898)] R0260		43.77%	型わく工 TPR0260	
普通作業員 [0.847(3/1以降0.828)] R0030		31.27%	普通作業員 TPR0030	
土木一般世話役 [0.771(3/1以降0.775)] R0010		11.92%	土木一般世話役 TPR0010	
*** 単位当たり ***				
A=1 一般型枠 B=2 小型構造物 C=1 土木工事標準積算基準 II－4－②－2				

施 工 内 訳 表

頁0-0022

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
鉄筋工（太径鉄筋含む） S7000 一般構造物（補正無） S1（1工事当りの全体数量10t未満）	1	t	—材料費含む—		施工 第0 -0014号表
鉄筋工 加工・組立共（材料費含まず） 一般構造物 週休二日4週8休以上(月単位) 補正係数1.04	1.000	t			TA011
異形棒鋼 SD345 D13 小口	1.030	t			T033C
諸雑費	1	式			#99
*** 単位当たり ***	1	t			
A=1 一般構造物（補正無） B=2 S1（1工事当りの全体数量10t未満） C=2 時間的制約を受けない D=2 トンネル内作業 無 E=2 法面作業 無					
F=11 異形棒鋼 SD345 D13 G=1 太径鉄筋の割合 10%未満（補正なし） H=2 夜間作業 無 I=2 鋼材（小口）（5t以下） J=1 土木工事標準積算基準 VI-2-①-2					

施 工 内 訳 表

頁0-0023

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
鉄筋工（太径鉄筋含む） S7000 一般構造物（補正無） S1（1工事当りの全体数量10t未満）	1	t	—材料費含む—		施工 第0 -0015号表
鉄筋工 加工・組立共（材料費含まず） 一般構造物 週休二日4週8休以上(月単位) 補正係数1.04	1.000	t			TA011
異形棒鋼 SD345 D16～D25 小口	1.030	t			T033D
諸雑費	1	式			#99
*** 単位当たり ***	1	t			
A=1 一般構造物（補正無） B=2 S1（1工事当りの全体数量10t未満） C=2 時間的制約を受けない D=2 トンネル内作業 無 E=2 法面作業 無					
F=12 異形棒鋼 SD345 D16～D25 G=1 太径鉄筋の割合 10%未満（補正なし） H=2 夜間作業 無 I=2 鋼材（小口）（5t以下） J=1 土木工事標準積算基準 VI-2-①-2					

施 工 内 訳 表

頁0-0024

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
排水構造物工（U型側溝）（材別） S7140 L=2000mm 1000kg/個以下 時間的制約を受けない 再利用撤去有	1	m			施工 第0 -0016号表
U型側溝 機・労 昼間単価 L=2000mm 1000kg/個以下 時間的制約 無 週休二日4週8休以上(月単位) 補正係数1.04	1.000	m			TDG03
諸雑費	1	式			#99
*** 単位当たり ***	1	m			
A=3 L=2000mm 1000kg/個以下 B=3 時間的制約を受けない C=2 夜間作業 無 D=1 側溝長さ標準 E=1 施工場所による補正無し					
F=2 基礎碎石を使用しない G=1 再利用撤去有 H=1 土木工事標準積算基準 VI-1-⑥-2					
*****	*****	*****	*****	*****	*****
排水構造物工（蓋版）（材別） S7142 40を超え170kg/枚以下 時間的制約を受けない	1	枚			施工 第0 -0017号表
蓋版 機・労 昼間単価 コンクリート製・鋼製 40を超え170kg/枚以下 時間的制約 無 週休二日4週8休以上(月単位) 補正係数1.04	1.000	枚			TDG50
諸雑費	1	式			#99
*** 単位当たり ***	1	枚			
A=2 40を超え170kg/枚以下 B=3 時間的制約を受けない C=2 夜間作業 無 D=1 施工場所による補正無し E=1 再利用撤去作業である					
F=1 土木工事標準積算基準 VI-1-⑥-2					

施工パッケージ内訳表

頁0-0025

標準単価： 機械構成比： 労務構成比： 材料構成比： 市場単価構成比：

代表機労材規格(積算地区)	単価(積算地区)	構成比	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)
現場発生品及び支給品積込み・荷卸し SPA084			施工 第0 -0018号表 1	t
標準単価： 9,598.8 機械構成比： 17.01% 労務構成比： 79.12% 材料構成比： 3.87% 市場単価構成比：				0.00%
トラック [クレーン装置付] MA443		17.01%	トラック [クレーン装置付] TPMA443	
運転手 (特殊) R0120 [0.793(3/1以降0.778)]		40.11%	運転手 (特殊) TPR0120	
特殊作業員 R0020 [0.783(3/1以降0.769)]		38.63%	特殊作業員 TPR0020	
軽油 T0250 ミニローリー (パトロール給油)		3.87%	軽油 TPT0250 1. 2号 パトロール給油	
*** 単位当たり ***				
A=2 B=1 土木工事標準積算基準 I - 2 - ③ - 2				

施工パッケージ内訳表

頁0-0026

標準単価： 機械構成比： 労務構成比： 材料構成比： 市場単価構成比：

代表機労材規格(積算地区)	単価(積算地区)	構成比	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)
現場発生品及び支給品運搬 SPA082 標準単価： 5,438.3 機械構成比： 17.08% 労務構成比： 79.03% 材料構成比： 3.89% 市場単価構成比： 0.00%	DID区間なし 17.08%		施工 第0 -0019号表 1	t
トラック [クレーン装置付] MA443		17.08%	トラック [クレーン装置付] TPMA443	
運転手 (特殊) [0.793(3/1以降0.778)] R0120		40.25%	運転手 (特殊) TPR0120	
特殊作業員 [0.783(3/1以降0.769)] R0020		38.78%	特殊作業員 TPR0020	
軽油 ミニローリー (パトロール給油) T0250		3.89%	軽油 1. 2号 パトロール給油 TPT0250	
*** 単位当たり ***				
A=2 B=1 C=10 D=1 DID区間なし 11.0km以下 土木工事標準積算基準 I-2-③-4				

20250000618

南 相 馬 市

金抜き

施 工 内 訳 表

頁0-0027

[illegible]

施工パッケージ内訳表

頁0-0028

標準単価： 機械構成比： 労務構成比： 材料構成比： 市場単価構成比：

代表機労材規格(積算地区)	単価(積算地区)	構成比	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)
舗装版切断 SPD321 アスファルト舗装版 標準単価： 673.26 機械構成比： 15.42% 労務構成比： 57.13% 材料構成比： 27.45% 市場単価構成比： 0.00%	15cm以下		施工 第0 -0021号表 1 m	
MC448 コンクリートカッタ [バキューム式・湿式] 超低騒音		10.49%	TPMC448 コンクリートカッタ [バキューム式・湿式] 超低騒音	
R0020 特殊作業員 [0.783(3/1以降0.769)]		19.60%	TPR0020 特殊作業員	
R0010 土木一般世話役 [0.771(3/1以降0.775)]		10.55%	TPR0010 土木一般世話役	
R0030 普通作業員 [0.847(3/1以降0.828)]		8.73%	TPR0030 普通作業員	
T9877 コンクリートカッタブレード 径 4 5 c m (1 8 インチ)		23.29%	TPTSD05 ブレード (コンクリートカッタ) 径 1 8 インチ (4 5 c m)	
T0240 レギュラーガソリン スタンド		2.83%	TPT0240 ガソリン レギュラー スタンド	
*** 単位当たり ***				
A=1 アスファルト舗装版 B=1 15cm以下 E=1 全ての費用 F=1 土木工事標準積算基準 IV-3-③-1				

施工パッケージ内訳表

頁0-0029

標準単価： 機械構成比： 労務構成比： 材料構成比： 市場単価構成比：

代表機労材規格(積算地区)	単価(積算地区)	構成比	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)
舗装版破碎 SPD311 アスファルト舗装版 標準単価： 207.06 機械構成比： 13.49% 労務構成比： 80.49% 材料構成比： 6.02% 市場単価構成比： 0.00%	障害等なし 13.49%		施工 第0 -0022号表 1 m2	
バックホウ [クローラ・後方超小旋回] 賃料 K0049		13.49%	バックホウ [クローラ・後方超小旋回] 賃料 TPK0049	
土木一般世話役 R0010 [0.771(3/1以降0.775)]		28.91%	土木一般世話役 TPR0010	
運転手 (特殊) R0120 [0.793(3/1以降0.778)]		27.69%	運転手 (特殊) TPR0120	
普通作業員 R0030 [0.847(3/1以降0.828)]		23.89%	普通作業員 TPR0030	
軽油 T0250 ミニローリー (パトロール給油)		6.02%	軽油 TPT0250 1. 2号 パトロール給油	
*** 単位当たり ***				
A=1 7 B=1 アスファルト舗装版 C=1 障害等なし D=1 騒音振動対策不要 E=1 15cm以下 積込作業あり				
G=1 全ての費用 H=1 土木工事標準積算基準 IV-3-②-2				

施工パッケージ内訳表

頁0-0030

標準単価：機械構成比：労務構成比：材料構成比：市場単価構成比：

代表機労材規格(積算地区)	単価(積算地区)	構成比	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)
殻運搬 SPA961 舗装版破碎 標準単価：3,512 機械構成比：44.95%			施工 第0 -0023号表 1 機械積込(騒音対策不要、舗装版厚15cm以下) 材料構成比：16.08%	m3 0.00%
MA404 ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]		44.95%	TPMA404 ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]	
R0130 運転手 (一般) [0.816(3/1以降0.793)]		38.97%	TPR0130 運転手 (一般)	
T0250 軽油 ミニローリー (パトロール給油)		16.08%	TPT0250 軽油 1. 2号 パトロール給油	
*** 単位当たり ***				
A=3 B=3 C=2 D=24 E=1 舗装版破碎 機械積込(騒音対策不要、舗装版厚15cm以下) DID区間あり 10.5km以下 全ての費用				
F=1 土木工事標準積算基準 II-2-25-1				

施 工 内 訳 表

頁0-0031

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
側溝清掃車運搬 S5200 運搬距離 8.7km	100	m3			施工 第0 -0024号表
普通作業員 [0.847(3/1以降0.828)]	10.417	人			R0030 100/9.6
側溝清掃車運転 機-19 フロ式 9.0m3	10.417	日			SK921 100/9.6 施工 第0-0025号表
諸雑費	1	式			#99
*** 合 計 ***	100	m3			
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=8.7 運搬距離 (km) C=1 土木工事標準積算基準 II-3-⑥-2					

施 工 内 訳 表

頁0-0032

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
側溝清掃車運転 SK921 機-19 ブロワ式 9.0m3	1	日			施工 第0 -0025号表
運転手 (一般) [0.816(3/1以降0.793)]	1.000	人			R0130
軽油 ミニローリー (パトロール給油)	84.000	L			T0250
側溝清掃車 [ブロワ式]	1.000	供用日			MD545
諸雑費	1	式			#99
*** 単位当たり ***	1	日			
A=1 ブロワ式 9.0m3 B=1 運転労務数量 C=84 燃料消費量 D=1 機械損料数量					

施工パッケージ内訳表

頁0-0033

標準単価： 機械構成比： 労務構成比： 材料構成比： 市場単価構成比：

代表機労材規格(積算地区)	単価(積算地区)	構成比	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)
下層路盤（車道・路肩部） SPD005 全仕上り厚200mm 標準単価： 1,202.1 機械構成比： 4.67% 労務構成比： 15.69% 材料構成比： 79.64% 市場単価構成比： 0.00%	1層施工		施工 第0 -0026号表 1 m2	
モータグレーダ [土工用] 排ガス2次 MC219		1.87%	モータグレーダ [土工用] 排ガス2次 TPMC219	
ロードローラ [マカダム] 排ガス2次 MC230		1.48%	ロードローラ [マカダム] 排ガス2次 TPMC230	
タイヤローラ 質量 8 t～20 t K2630		0.48%	タイヤローラ賃料 TPK2630	
運転手（特殊） [0.793(3/1以降0.778)] R0120		7.32%	運転手（特殊） TPR0120	
特殊作業員 [0.783(3/1以降0.769)] R0020		2.44%	特殊作業員 TPR0020	
普通作業員 [0.847(3/1以降0.828)] R0030		2.38%	普通作業員 TPR0030	
土木一般世話役 [0.771(3/1以降0.775)] R0010		0.72%	土木一般世話役 TPR0010	
再生骨材（骨材）クラッシュラン RC-40 T8454		78.02%	クラッシュラン C-40 TPT8321	
軽油 ミニローリー（パトロール給油） T0250		1.33%	軽油 1. 2号 パトロール給油 TPT0250	
*** 単位当たり ***				

20250000618

南 相 馬 市

金抜き

施工パッケージ内訳表

頁0-0034

標準単価：

機械構成比：

勞務構成比：

材料構成比：

市場単価構成比：

[illegible]

施工パッケージ内訳表

頁0-0035

標準単価： 機械構成比： 労務構成比： 材料構成比： 市場単価構成比：

代表機労材規格(積算地区)	単価(積算地区)	構成比	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)
上層路盤（車道・路肩部） SPD009 粒度調整碎石 標準単価： 569.67 機械構成比： 9.88% 労務構成比： 33.13% 材料構成比： 56.99% 市場単価構成比： 0.00%	全仕上り厚150mm		施工 第0 -0027号表 1 m2	
MC219 モータグレーダ [土工用] 排ガス2次		3.96%	TPMC219 モータグレーダ [土工用] 排ガス2次	
MC230 ロードローラ [マカダム] 排ガス2次		3.13%	TPMC230 ロードローラ [マカダム] 排ガス2次	
K2630 タイヤローラ 質量 8 t～20 t		1.01%	TPK2630 タイヤローラ賃料	
R0120 運転手（特殊） [0.793(3/1以降0.778)]		15.46%	TPR0120 運転手（特殊）	
R0020 特殊作業員 [0.783(3/1以降0.769)]		5.15%	TPR0020 特殊作業員	
R0030 普通作業員 [0.847(3/1以降0.828)]		5.03%	TPR0030 普通作業員	
R0010 土木一般世話役 [0.771(3/1以降0.775)]		1.52%	TPR0010 土木一般世話役	
T8344 粒度調整碎石 M-40 40～0mm		53.57%	TPT8345 再生粒度調整碎石 RM-40	
T0250 軽油 ミニローリー（パトロール給油）		2.81%	TPT0250 軽油 1. 2号 パトロール給油	
*** 単位当たり ***				

20250000618

南 相 馬 市

金抜き

施工パッケージ内訳表

頁0-0036

標準単価：

機械構成比：

勞務構成比：

材料構成比：

市場單價構成比：

[illegible]

施工パッケージ内訳表

頁0-0037

標準単価： 機械構成比： 労務構成比： 材料構成比： 市場単価構成比：

代表機材規格(積算地区)	単価(積算地区)	構成比	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)
表層（車道・路肩部） SPD023 1.4m以上3.0m以下 標準単価： 1,934.6 機械構成比： 1.61% 労務構成比： 13.99%	平均仕上り厚50mm	13.99%	施工 第0 -0028号表 1 材料構成比： 84.40% 市場単価構成比： 0.00%	m2
K0683 アスファルトフィニッシャ [ホイール] 賃料		1.03%	TPK0683 アスファルトフィニッシャ [ホイール] 賃料	
K2610 振動ローラ（舗装用・搭乗式コンバインド型） 3－4 t		0.21%	TPK2610 振動ローラ [搭乗式・コンバインド型] 賃料	
K0605 タイヤローラ賃料		0.19%	TPK0605 タイヤローラ賃料	
R0030 普通作業員 [0.847(3/1以降0.828)]		4.75%	TPR0030 普通作業員	
R0120 運転手（特殊） [0.793(3/1以降0.778)]		3.30%	TPR0120 運転手（特殊）	
R0020 特殊作業員 [0.783(3/1以降0.769)]		3.18%	TPR0020 特殊作業員	
R0010 土木一般世話役 [0.771(3/1以降0.775)]		1.15%	TPR0010 土木一般世話役	
T8415 再生材アスファルト合材 密粒度（20） 最大粒径20mm		77.40%	TPT8025 アスファルト混合物 密粒度（20）	
T0211 アスファルト乳剤 PK－3プライム用、PK－4タック用		6.70%	TPT0211 アスファルト乳剤 PK－3 プライムコート用	
T0250 軽油 ミニローリー（パトロール給油）		0.27%	TPT0250 軽油 1. 2号 パトロール給油	

20250000618

南 相 馬 市

金抜き

施工パッケージ内訳表

頁0-0038

標準単価：

機械構成比：

勞務構成比：

材料構成比：

市場単価構成比：

[illegible]

登録単価一覧表

頁0-0040

[illegible]

特殊基礎単価一覧表

単価コード	単価名称・規格1・規格2	単位	単価	管理費区分
W0001	可変勾配側溝②（横断用） 800×800×2000 柵防止Gr付き 1,300kg/本	本	307,600	全間接費対象額
W0002	可変勾配側溝④（横断用） 900×800×2000 柵防止Gr付き 1,370kg/本	本	336,000	全間接費対象額
W0001	可変勾配側溝⑥（横断用） 800×800×2000 柵防止Gr付き 1,300kg/本	本	307,600	全間接費対象額
W0004	可変勾配側溝②-1（縦断用） 800×700×2000 1,210kg/本	本	71,400	全間接費対象額
W0005	可変勾配側溝③（縦断用） 600×700×2000 885kg/本	本	26,000	全間接費対象額
W0006	可変勾配側溝⑤（縦断用） 900×900×2000 885kg/本	本	85,600	全間接費対象額
W0007	可変勾配側溝②-1（縦断用コンクリート蓋） 800×500 180kg/本	枚	11,700	全間接費対象額
W0008	可変勾配側溝③（縦断用コンクリート蓋） 600×500 125kg/本	枚	4,150	全間接費対象額
W0009	可変勾配側溝⑤（縦断用コンクリート蓋） 900×500 200kg/本	枚	13,000	全間接費対象額
W0010	可変勾配側溝②-1（縦断用グレーチング蓋） 800×500 普通目 62.4kg/枚	枚	76,700	全間接費対象額
W0011	可変勾配側溝③（縦断用グレーチング蓋） 600×500 普通目 125kg/枚	枚	24,100	全間接費対象額
W0012	可変勾配側溝⑤（縦断用グレーチング蓋） 900×500 普通目 74.4kg/枚	枚	76,700	全間接費対象額
W0015	足掛け金具 Φ22 W=40cm	本	3,450	全間接費対象額
W0013	集水柵 グレーチング蓋 2枚/組 t-25 1400×1400	組	311,500	諸経費全般対象外

特殊基礎単価一覧表

[illegible]

北原大甕地区その2工事 数量集計

工種	細別	単位	数量							備考
			②	②-1	③	④	⑤	⑥	計	
作業土工	床掘	m ³	13.6	15.1	2.7	16.8	41.8	8.4	98.4	
	埋戻	m ³	3.5	4.3	1.4	4.0	16.7	2.3	32.2	1m未満
	基面整正	m ²	7.1	1.3	2.9	8.7	24.7	4.6	49.3	
残土処理工	残土処理	m ³	9.7	10.3	1.1	12.4	23.3	5.8	62.6	
	整地	m ³	9.7	10.3	1.1	12.4	23.3	5.8	62.6	
可変勾配側溝工	横断用	m	5.9	0	0	6.7	0	3.8	16.4	カ防止全面グレーチング 付き
	縦断用	m	0	10.8	3.4	0	16.7	0	30.9	
	基礎材	m ³	1.1	1.9	0.4	1.3	3.3	0.6	8.6	
	基礎コンクリート	m ³	7.1	1.3	0.3	1.3	3.3	0.4	13.7	
	インパ-トコンクリート	m ³	0.6	0.4	0.1	0.7	3.3	0.2	5.3	
	コンクリート蓋	枚	0	2	1	0	4	0	7	
	グレーチング 蓋	枚	0	3	1	0	4	0	8	
既設可変勾配側溝撤去工	400kg超え1500kg未満	m	0	10.8	3.8	0	17.3	0	31.9	
HP撤去工	Φ600	m	0	0	0	7.3	0	4.4	11.7	1.2m3
	Φ500	m	6.3	0	0	0	0	0	6.3	0.5m3
コンクリート蓋撤去	400kg超え1500kg未満	枚	0	22	6	0	32	0	60	資材置場積卸運搬
グレーチング 蓋撤去	400kg超え1500kg未満	枚	0	0	1	0	1	0	2	資材置場積卸運搬
As切断	t=5cm	m	11.8	21.6	3.8	15.4	16.9	7.6	77.1	
As版取壊し	t=5cm	m ²	15.9	6.5	1.9	19.5	21.0	10.3	75.1	
As殻積込運搬		m ³	0.8	0.3	0.1	1.0	1.1	0.5	3.8	
As処分		t	2.0	0.7	0.2	2.5	2.7	1.2	9.3	
上層路盤	t=15cm M-40	m ²	9.4	6.5	1.0	10.9	14.4	6.2	48.4	
下層路盤	t=20cm RC-40	m ²	9.4	6.5	1.0	10.9	14.4	6.2	48.4	
表層(再生密粒度As20)	t=5cm	m ²	9.4	3.2	1.0	8.1	14.4	2.9	39.0	カラ-舗装
表層(再生密粒度As20)	t=5cm	m ²	9.4	3.2	0	2.8	0	2.9	18.3	
区画線	白 実線 W=15cm	m	0	0	0	1.6	16.7	1.6	19.9	

[illegible]

数 量 計 算 書

種 別： 排水工
 ブロック： ⑥
 区 分：

細別／規格	算 式	数 量	単位
排水工			
⑥ 可変勾配側溝 (横断用か防止グレーチング付) (800×800) (1,300kg/2m)			
基礎材 (RC-40) t=15cm	1.20×3.60×0.15	0.6	m ³
基礎コンクリート (18-8-40BB)	0.10×1.20×3.60	0.4	m ²
インバート コンクリート (18-8-25BB)	(0.09+0.052)×1/2×1.30×0.80+(0.052+0.11)×1/2× 2.30×0.80	0.2	m ³
グレーチング蓋 (135.0kg/1.0枚) (800×1000)		2.0	枚
HP管撤去 φ600	0.10×4.40	0.4	m ³
土 工 床掘	2.2×3.80	8.4	m ³
埋戻 (D)	0.6×3.80	2.3	m ³
残土処理	8.4-2.3×1.11	5.8	m ³
基面整正	1.2×3.80	4.6	m ²
舗 装 復 旧 工 Asカッター (t=5cm)	3.80×2	7.6	m
As舗装版取壊し (t=5cm)	2.72×3.80	10.3	m ²
表層工 (t=5cm) (再生密粒度As20)	0.81×3.60	2.9	m ²
表層工 (カラー舗装) (t=5cm) (再生密粒度As20)	0.81×3.60	2.9	m ²
上層工 (t=15cm) (粒調 0-40)	0.81×2×3.80	6.2	m ²
下層工 (t=20cm) (RC 0-40)	0.81×2×3.80	6.2	m ²

数量計算書

種 別： 排水工
 ブロック： ⑤
 区 分：

細別／規格	算 式	数 量	単位
排水工			
⑤ 可変勾配側溝（縦断用） （900×900）（1,450kg/2m）			
基礎材（RC-40）	$1.30 \times 16.70 \times 0.15$	3.3	m ³
基礎コンクリート（18-8-40BB）	$1.30 \times 0.15 \times 16.70$	3.3	m ³
インバート コンクリート（18-8-40BB）	$(0.11+0.14) \times 1/2 \times 12.90 \times 1.00$	3.3	m ³
コンクリート蓋（400kg/1.0枚） （900×1000）		4.0	枚
グレーチング蓋（158.0kg/1.0枚） （900×1000）		4.0	枚
既設可変勾配側溝撤去 （400×900）（880kg/2m）		17.3	m
コンクリート蓋 撤去 400×500 （65kg/1枚）		32.0	枚
グレーチング蓋 撤去 400×1000 （51.2kg/1枚）		1.0	枚
作業土工 床掘	2.50×16.70	41.8	m ³
埋戻	1.00×16.70	16.7	m ³
残土処理	$41.8 - 16.7 \times 1.11$	23.3	m ³
基面整正	1.30×16.70	21.7	m ²
舗装復旧工 Asカッター（t=5cm）		16.9	m
As舗装版取壊し（t=5cm）	1.24×16.90	21.0	m ²
表層工（t=5cm） （再生密粒度As20）	0.86×16.70	14.4	m ²

数 量 計 算 書

種 別： 排水工
 ブロック： ④
 区 分：

細別／規格	算 式	数 量	単位
排水工			
④ 可変勾配側溝 (横断用か防止グレーチング 付) (900×800) (1,370kg/2m)			
基礎材 (RC-40)	$1.30 \times 6.70 \times 0.15$	1.3	m ³
基礎コンクリート (18-8-40BB)	$0.15 \times 1.30 \times 6.70$	1.3	m ³
インバート コンクリート (18-8-40BB)	$(0.079+0.073) \times 1/2 \times 1.45 \times 0.90 + (0.073+0.09) \times 1/2 \times 1.95 \times 0.90 + (0.09+0.19) \times 1/2 \times 3.30 \times 0.90$	0.7	m ³
既設可変勾配側溝撤去 (900×900) (880kg/2m)		6.7	m
HP管撤去 φ600	0.10×7.30	0.7	m ³
作業土工 床掘	2.5×6.70	16.8	m ³
埋戻(D)	0.6×6.70	4.0	m ³
残土処理	$16.8 - 4.0 \times 1.11$	12.4	m ³
基面整正	1.30×6.70	8.7	m ²
舗 装 復 旧 工 Asカッター (t=5cm)	$0.81 \times 2 + 6.90 \times 2$	15.4	m
As舗装版取壊し (t=5cm)	2.82×6.90	19.5	m ²
表層工 (t=5cm) (再生密粒度As20)	$0.81 \times (3.30 + 6.70)$	8.1	m ²
表層工 (カラー舗装) (t=5cm) (再生密粒度As20)	0.81×3.40	2.8	m ²
上層工 (t=15cm) (粒調 0-40)	$0.81 \times 2 \times 6.70$	10.9	m ²

数 量 計 算 書

種 別： 排水工
 ブロック： ③
 区 分：

細別／規格	算 式	数 量	単位
排水工			
③ 可変勾配側溝（縦断用） （600×700）（840kg/2m）			
基礎材（RC-40）	$0.84 \times 3.40 \times 0.15$	0.4	m ³
基礎コンクリート（18-8-40BB）	$0.10 \times 0.84 \times 3.40$	0.3	m ³
インバート コンクリート（18-8-40BB）	$(0.03 + 0.07) \times 1/2 \times 3.40 \times 0.60$	0.1	m ³
コンクリート蓋（111.0kg/1.0枚） （600×1000）		1.0	枚
グレーチング蓋（103.0kg/1.0枚） （600×1000）		1.0	枚
既設可変勾配側溝撤去 （400×700）（776kg/2m）		3.8	m
コンクリート蓋 撤去 400×500 （65kg/1枚）	0.10×7.30	6.0	枚
グレーチング蓋 撤去 400×1000 （51.2kg/1.0枚）		1.0	枚
土 工 床掘	0.8×3.40	2.7	m ³
埋戻(D)	0.4×3.40	1.4	m ³
残土処理	$2.7 - 1.4 \times 1.11$	1.1	m ³
基面整正	0.84×3.40	2.9	m ²
舗 装 復 旧 工			
Asカッター（t=5cm）	$0.50 \times 2 \times 3.80$	3.8	m
As舗装版取壊し（t=5cm）	0.50×3.80	1.9	m ²
表層工（t=5cm） （再生密粒度As20）	0.30×3.40	1.0	m ²

数 量 計 算 書

種 別： 排水工
 ブロック： ②-1
 区 分：

細別／規格	算 式	数 量	単位
排水工			
②-1 可変勾配側溝（縦断用） （800×700）（1,210kg/2m）			
基礎材 （RC-40）	1.20×10.80×0.15	1.9	m ³
基礎コンクリート （18-8-40BB）	1.20×0.10×10.80	1.3	m ²
インバート コンクリート （18-8-40BB）	0.05×0.80×10.80	0.4	m ³
コンクリート蓋 （360.0kg/1.0枚） （800×1000）		2.0	枚
グレーチング蓋 （109.0kg/1.0枚） （800×1000）		3.0	枚
既設可変勾配側溝撤去 （300×800）（837kg/2m）		10.8	m
コンクリート蓋 300×500 撤去 （45kg/1枚）		22.0	枚
土 工 床掘	1.4×10.80	15.1	m ³
埋戻(D)	0.4×10.80	4.3	m ³
残土処理	15.1-4.3×1.11	10.3	m ³
基面整正	1.20×10.80	13.0	m ²
舗 装 復 旧 工 Asカッター （t=5cm）	10.8×2	21.6	m
As舗装版取壊し （t=5cm）	0.30×10.8×2	6.5	m ²
As舗装版取壊し （t=5cm）	0.30×10.8×2	6.5	m ²
表層工 （t=5cm） （カラー舗装） （再生密粒度As20）	0.30×10.8	3.2	m ²
表層工 （t=5cm） （再生密粒度As20）	0.30×10.8	3.2	m ²

数 量 計 算 書

種 別： 排水工
 ブロック： ②
 区 分：

細別／規格	算 式	数 量	単位
排水工			
② 可変勾配側溝 (横断用か防止グレーチング 付) (800×800) (1,300kg/2m)		5.9	m
基礎材 (RC-40)	1.20×5.90×0.15	1.1	m ³
基礎コンクリート (18-8-40BB)	0.10×1.20×5.90	7.1	m ³
インバート コンクリート (18-8-40BB)	$(0.16+0.09) \times 1/2 \times 1.30 \times 0.80 + (0.09+0.16) \times 1/2 \times 5.00 \times 0.80$	0.6	m ³
HP管撤去 (φ500) L=6.30m	0.72×6.30	0.5	m ³
土 工 床掘	2.3×5.90	13.6	m ³
埋戻(D)	0.6×5.90	3.5	m ³
残土処理	13.6-3.5×1.11	9.7	m ³
基面整正	1.20×5.90	7.1	m ²
舗 装 復 旧 工 Asカッター (t=5cm)	5.9×2	11.8	m
As舗装版取壊し (t=5cm)	2.7×5.90	15.9	m ²
表層工 (t=5cm) (再生密粒度As20)	0.80×5.9	4.7	m ²
表層工 (t=5cm) (カラー舗装) (再生密粒度As20)	0.80×5.9	4.7	m ²
上層工 (t=15cm) (粒調 0-40)	0.80×2×5.9	9.4	m ²
下層工 (t=20cm) (RC 0-40)		9.4	m ²

数量計算書

種別：排水工
ブロック：⑥
区分：

細別／規格	算式	数量	単位

数量計算書

種 別：排水工
ブロック：⑤
区 分：

[illegible]

数量計算書

種 別：排水工
ブロック：④
区 分：

[illegible]

数量計算書

種 別：排水工
ブロック：③
区 分：

[illegible]

数量計算書

種 別：排水工
ブロック：②-1
区 分：

[illegible]

数量計算書

種 別：排水工
ブロック：②
区 分：

[illegible]

数 量 計 算 書

種 別：排水工
 ブロック：集水桧工 ㊟
 区 分：

細別／規格	算 式	数 量	単位
集水桧工 ㊟			
コンクリート (24-8-25BB)	$1.80 \times 1.80 \times 1.40 - 1.40 \times 1.40 \times 1.20$	2.2	m ³
型 枠 (鉄筋構造物)	$(1.80 + 1.40) \times 1.40 \times 4$	17.9	m ²
基礎碎石 (RC-40)	2.00×2.00	4.0	m ²
グレーチング蓋 (1400×1400) T-25 (431.4kg/2枚) (普通目 2枚割り)		1.0	組
昇降用金具 (φ22mm)		2.0	本
鉄 筋 (SD345 D13)		43.0	kg
土 工			
床掘 小規模	2.1×1.80	3.8	m ³
埋戻 小規模	0.9×1.80	1.6	m ³
残土処理	$3.8 - 1.6 \times 1.11$	2.0	m ³
整地 受け入れ先の整地		2.0	m ³
基面整正	2.00×2.00	4.0	m ²

数量計算書

種 別：排水工
ブロック：集水桧工 ㊦
区 分：

[illegible]

数量計算書

種 別：排水工
ブロック：集水桟工 ㊞
区 分：

[illegible]

数量計算書

種 別：排水工
ブロック：柵復旧工
区 分：

[illegible]

数量計算書

種 別： 作業土工
ブロック：
区 分：

[illegible]

数量計算書

種 別： 舗装復旧工
ブロック：
区 分：

[illegible]

数量計算書

種 別： 雑 工
ブロック： 既設柵工取壊し
区 分：

[illegible]

数量計算書

種 別：排水工
ブロック：構造物（側溝）
区 分：

[illegible]

数量計算書

種 別： 排水工
 ブロック： 構造物（蓋）
 区 分： コンクリート蓋

細別／規格	算 式	数 量	単位
②-1 コンクリート蓋 (360kg/1枚) (800×1,000) (縦断用)		2.0	枚
③ コンクリート蓋 (111kg/1枚) (600×500) (縦断用)		4.0	枚
④ コンクリート蓋 (400kg/1枚) (900×1,000) (縦断用)		2.0	枚
⑤ コンクリート蓋 (400kg/1枚) (900×1,000) (縦断用)		4.0	枚

数量計算書

種 別： 排水工
 ブロック： 構造物（蓋）
 区 分： グレーチング蓋

細別／規格	算 式	数 量	単位
②-1 グレーチング蓋 (109kg/1枚) (800×1,000) (縦断用)		3.0	枚
③ グレーチング蓋 (103kg/1枚) (600×1,000) (縦断用)		1.0	枚
④ グレーチング蓋 (158kg/1枚) (900×1,000) (横断用)		2.0	枚
⑤ グレーチング蓋 (158kg/1枚) (900×1,000) (縦断用)		4.0	枚
⑥ グレーチング蓋 (109kg/1枚) (800×1,000) (縦断用)		2.0	枚
②-2 枘工㉔ T-25 (2枚割) グレーチング蓋 (431.4kg/2枚) (1,400×1,400用) 受枠4面含む		1.0	組
枘工㉔ T-25 (1枚) グレーチング蓋 (191.8kg/枚) (1,000×1,000用) 受枠4面含む		1.0	組
枘工㉔ T-25 (2枚割) グレーチング蓋 (290.1kg/2枚) (1,200×1,200用) 受枠4面含む		1.0	組

特記仕様書

工事番号： 第 2025000682 号

路線河川名： 北原大甕 (線) 筋

工事名： 浸水対策事業（防災・減災）排水路整備（北原大甕地区その2）工事

工事施工箇所： 南相馬市原町区雫字上江 地内

1 本工事の施工にあたっては、「共通仕様書 土木工事編（令和5年10月1日改正）」に基づき実施しなければならない。

2 本工事の施工にあたり、該当する項目は、☒としている箇所である。

ただし、以下については、全ての工事に該当する項目である。

- ・第4章 情報共有システム・遠隔臨場
- ・第5章 労働者確保に関する積算方法の試行工事
- ・第6章 快適トイレの設置（災害復旧工事は除く）
- ・第7章 週休2日確保モデル工事等
- ・第8章 建設キャリアアップシステム活用工事
- ・第9章 ふくしまME資格取得者の現場活用
- ・第23章 法定外の労災保険の付保
- ・第24章 異常気象時における現場状況の報告
- ・第25章 再生資源利用計画書
- ・第26章 再生資源利用促進計画書
- ・第29章 その他

3 第2章～第6章、第15章～第22章が適用される場合は、具体的内容を、福島県技術管理課ホームページに掲載しているのを、必ず確認すること。

※ 福島県ホームページ＞組織でさがす＞技術管理課＞特記仕様書

4 本特記仕様書は、共通仕様書に優先する。

5 設計図書として扱う図面は以下（別紙）のとおりとする。

図面名	図面番号	葉数	適用
平面図	1/10	1	
縦断図	2/10	1	
横断図	3/10	1	
可変勾配側溝図1	4/10	1	
可変勾配側溝図2	5/10	1	
可変勾配側溝図3	6/10	1	
集水桝構造図（C）	7/10	1	
集水桝構造図（D）	8/10	1	
既設集水桝取壊し・復旧図	9/10	1	

排水工構造図	10/10	1	
計	全	10 葉	

6 以下（別紙）の図面は参考図とする。

図 面 名	図面番号	葉数	適 用
計	全	葉	

7 本工事の施工にあたって、資機材及び労働者の調達に時間を要することが判明し、受注者から協議があった場合は、工事の一時中止及び工期の変更について検討し、決定するものとする。

8 設計図書に基づき監督員が受注者に指示した書面及び受注者が提出し監督員が承諾した書面は、設計図書とする。

9 設計変更に係る業務の円滑化を図るためのツールとして「土木工事請負契約における設計変更ガイドライン（総合版）※」（福島県土木部）を活用すること。

※技術管理課ホームページ参照

南相馬市

□第1章 一般共通事項

- 1 下記の規制区域に該当するため、監督員と協議のうえ、関係官公庁に対して緊密な連絡をとり、協調を保つものとする。許可関係等がある場合には、監督員と協議のうえ、着手するものとする。

- | | | | |
|--------------|----------------------------|---|----------------------------|
| 1) 国有・民有保安林 | ☐ 有 | ・ | ☐ 無 |
| 2) 鳥獣保護区域 | ☐ 有 | ・ | ☐ 無 |
| 3) 国立・県立公園区域 | ☐ 有 | ・ | ☐ 無 |
| 4) 鉄道近接区域 | ☐ 有 | ・ | ☐ 無 |
| 5) その他（ ） | ☐ 有 | ・ | ☐ 無 |

☑2 施工区域内の地下埋設設備の確認について

受注者は、当該工事を実施するにあたり、「建設工事公衆災害防止対策要綱 第5章 埋設物（共通仕様書 土木工事編Ⅲ）」を遵守し、埋設物管理者に対し地下埋設物有無の確認の後に着手すること。

- 3 福島県の絶滅のおそれのある野生生物の生息区域との関係 ☐有 ・ ☐無
有の場合は、監督員と施工方法、施工時期、保護対策等について綿密な打合せを行うこと。

□4 河道掘削に伴う工事測量

河道掘削工事にあたっての工事着手時の測量については、伐採、伐開除根、表土剥ぎ等を行った上で実施すること。

~~□第2章 フレックス工事~~

~~（詳細は技術管理課ホームページを参照のこと）~~

~~——本工事はフレックス工事であり、受注者は発注者が示した工期までの間で、工事の始期及び終期を任意に設定できる工事である。——~~

~~□第3章 準備期間確保工事~~

~~（詳細は技術管理課ホームページを参照のこと）~~

~~——本工事は準備期間確保工事であり、受注者は契約締結日から準備期間（○○日間）内に着工日を任意に設定できる工事である。——~~

第4章 情報共有システム・遠隔臨場

（本章はすべての工事に該当する）

~~（詳細は技術管理課ホームページを参照のこと）~~

情報共有システム及び遠隔臨場について、実施できない特段の理由等がある場合は、受発注者間の協議を行ったうえで実施の可否を決定する。

情報システム実施の可否にかかわらず、本工事の提出書類については、可能な範囲で電位媒体により納品を行うものとする。

情報共有システム実施は、南相馬市建設工事情報システム実施要領によること。

第5章 労働者確保に関する積算方法の試行工事

~~(本章はすべての工事に該当する)~~

~~(詳細は技術管理課ホームページを参照のこと)~~

☐ 1 労働者確保に関する積算方法の試行工事

~~本工事は、「労働者確保に関する積算方法の試行工事」である。~~

~~共通仮設費（率分）に占める実績変更対象間接費（労働者送迎費、宿泊費、借上費）の割合：_____％~~

~~現場管理費（率分）に占める実績変更対象間接費（募集及び解散に要する費用、賃金以外の食事、通勤等に要する費用）の割合：_____％~~

☐ 2 労働者確保及び労働者宿舎設置に関する積算方法の試行工事

~~本工事は、「労働者確保及び労働者宿舎設置に関する積算方法の試行工事」である。~~

~~共通仮設費（率分）に占める実績変更対象間接費（労働者送迎費、宿泊費、借上費、労働者宿舎の維持・補修に要する費用）の割合：_____％~~

~~現場管理費（率分）に占める実績変更対象間接費（募集及び解散に要する費用、賃金以外の食事、通勤等に要する費用、租税公課）の割合：_____％~~

第6章 快適トイレの設置

~~(本章は災害復旧工事を除くすべての工事に該当する)~~

~~(詳細は技術管理課ホームページを参照のこと)~~

~~本工事は、快適トイレ設置の対象工事である。~~

~~設置の可否については、現場環境（工事期間、周辺環境、労働者配置状況等）を踏まえ、あらかじめ受発注者協議を行い、決定すること。~~

第7章 週休2日確保モデル工事等

(本章はすべての工事に該当する)

(詳細は技術管理課ホームページを参照のこと)

本工事は、「福島県土木部週休2日等工事試行要領」に定める工事のうち、☒として
いる箇所の対象工事である。

☒ 「週休2日確保モデル工事（発注者指定型）」 ☒ 月単位 ☐ 通 期

☐ 「週休2日確保交替制工事（発注者指定型）」 ☐ 月単位 ☐ 通 期

☐ 「完全週休2日モデル工事（発注者指定型）」

なお、「週休2日確保モデル工事（発注者指定型）」及び「週休2日確保交替制工事（発注者指定型）」において、受注者が「月単位の4週8休以上」を希望する場合、受発注者協議の上で変更することができる。

また、本試行対象外工事であっても、受注者が週休2日等の実施を希望する場合は、受発注者協議の上で対象とすることができる。

第8章 建設キャリアアップシステム活用工事

~~(本章はすべての工事に該当する)~~

~~1 本工事は、『福島県土木部発注工事等における建設キャリアアップシステム活用工事実施要領』の対象工事である。~~

~~2 受注者は実施要領に定める事項について遵守しなければならない。~~

~~(※なお、実施要領は技術管理課ホームページ参照)~~

~~第9章 ふくしまME（メンテナンスエキスパート）資格取得者の現場活用~~

~~(本章はすべての工事に該当する)~~

~~(詳細は技術管理課ホームページを参照のこと)~~

☑第10章 総 則

☑1 施工計画書

工程管理は バーチャート により行うものとする。

なお、施工計画書作成にあたっては、「施工計画書作成の手引き（土木工事編）」
(技術管理課ホームページ参照)を参考にすることができる。

□2 工事用地等の使用

□1) _____作業に係るヤードとして、別添「_____図」による土地を使用すること。（土地の使用は可能である。）

□2) 使用にあたっての条件、制限等

□3 関連工事

1) 工 事 名： _____

2) 路河川名： _____ 線・筋

3) 施工箇所： _____ 市・郡 _____ 町・村 大字 _____ 字 _____ 地内

4) 注意・指示事項： _____

□4 支給材料及び貸与品

支給材料及び貸与品、またその引き渡し場所等については、下記のとおりとする。

支給品目： _____ 数量： _____

引渡時期： _____

引渡場所： _____

☑5 工事現場発生品

1) 工事現場発生品及びその引き渡し場所は、下記のとおりとする。

発生品目： 既設可変勾配側溝、コンクリート蓋、グレーチング蓋

引渡時期： 令和7年9月

引渡場所： 泉資材置場

2) 従来施設の撤去により発生した _____ は、 _____ 材料として再使用するものとし、使用にあたってはあらかじめ監督員の数量検査を受けなければならない。

□6 建設副産物処理

□1) 下記の建設副産物は、現地において下記のとおりリサイクル処理するものとする。

建設副産物名	処理方法等	備考

- ☑ 2) 下記の建設副産物は、下記に示す方法で処理するものとする。ただし、施設は指定するものではない。

建設副産物名	処理方法	積算上の施設※
アスファルト	(再資源化・ <u>中間</u> ・最終)施設へ搬入	加藤道路(株)
無筋・有筋コンクリート	(再資源化・ <u>中間</u> ・最終)施設へ搬入	加藤建材工業(株)

※ 積算上の施設は積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではなく、ここに明示した施設と異なる施設に処理する場合は、監督員の承諾を得ることとするが、設計変更の対象とはしない。なお、受入拒否等により処理施設の条件が異なる場合は、その記録をもって設計協議の対象とする。

- 3) 金属くずについては、簡単に分別可能であり、明らかにスクラップとして売却処分できるものについては、協議の対象とする。

□ 7 中間検査に関すること

- 1) 以下の対象工事(工種)の「有」について中間検査を実施する。毎月の履行報告時に実施予定時期を報告すること。なお、①～④に複数該当する場合には、中間検査の回数について監督員と協議すること。

対象要件	対象工事 (工種)	実施時期	備考 (具体的な工種等)
①竣工検査時に確認 困難な工事(工種) (足場、仮設を撤 去すると現場に行 けなくなる等。)	□有 ・ □無	・対象工種が完成してから足場、 仮設等を撤去するまでの間。	
②不可視部の工事 (工種)で2)に 示すもの	□有 ・ □無	・不可視部の施工が完了、 又は概ね完了した時。 ・鉄筋構造物については、 配筋が完了、又は概ね完了 した時。	2)に示す工事 (工種)
③工期が1年以上 となる工事。	□有 ・ □無	・協議による。	
④その他、発注者 が必要とする工 事(工種)	□有 ・ □無	・製作、仮組みが完了した時。 ・その他、発注者の指示による。	3)に示す工事 (工種)

注1) 監督員は、有無に○印を付けるとともに、備考に工種を記入すること。

また必要に応じ実施時期を修正すること。

- 2) ②不可視部の工事(工種)とは次のものとする。

- 杭基礎、□場所打杭、□深礎杭、□ケーソン基礎、□地盤改良
□捨石均し、□被覆・根固め均し、□井筒潜函基礎、□山腹基礎床掘
□上層路盤(1,000m²以上の工事)
□現場打ちのボックスカルバート、擁壁(鉄筋 Co)

☐橋台・橋脚、☐現場制作PC橋、☐床版

☐水門・樋門

☐ブロック製作、ケーソン製作

☐覆工Coの前段工事

☐その他【 】

3) ④その他、発注者が必要とする工種(工事)とは次のものとする。

☐桁の仮組立

☐水門扉、☐可動堰、☐スノーシェッド、☐ポンプ施設、☐除塵機、☐栈橋

☐堰堤(Co、盛土)

☐堰(工場制作)、ラバーダム

☐地盤変動等の影響が予想される掘削

☐仮橋、路面覆工(一般交通に供し、指定仮設として設置されるもの)

☐仮堤防(本堤防と同等の機能を求める仮堤防)

☐その他【 】

☐8 監督員による確認及び立会等

監督員による検査及び立会は、共通仕様書によるもののほか下記のとおりとする。

検査及び確認事項	工種・箇所等	段階(確認時期)	備考

☐9 施工管理

管理基準等については共通仕様書によるが、下記の工種については下記の規格値等で管理するものとする。

☐1) 出来形管理

工 種	測定項目及び規格値	測定基準	測定箇所

☐2) 品質管理

工種及び種別	試験項目及び試験方法	規格値	試験基準等

☐3) 写真管理

工 種	撮影項目	撮影頻度	提出頻度

☐10 コンクリートの圧縮強度試験

「共通仕様書 土木工事編Ⅱ」の「品質管理基準及び規格値」における「1セメント・コンクリート」によるもののほか、下記の構造物に使用するセメント・コンクリート

の圧縮強度試験のうち、材齢 28 日圧縮強度試験は公的試験機関で実施すること。

構造物名	コンクリートの品名等	摘 要

☐ 11 用地取得及び支障物件

☐ 1) 工事区域内の用地確保 (☐ 済 ・ ☐ 一部未了)

工事区域内に用地の確保が未了である場合は、監督員と緊密な連絡を保ち、解決に協力すること。

【用地取得見込時期】 年 月 (☐ 上旬 ☐ 中旬 ☐ 下旬)

☐ 2) 工事支障物件： ☐ 有 ・ ☐ 無

【支障物件移転予定時期】 年 月 (☐ 上旬 ☐ 中旬 ☐ 下旬)

☒ 12 工事の履行報告（工程会議）

工事着工後、履行状況については、翌月5日まで に監督員に提出すること。

なお、休日の場合は、日程について監督員と協議すること。

また、協議様式は、監督員の指示によること。

☒ 13 交通誘導員の配置

交通誘導員は 1 区間 に 2 人 配置する。

交替要員は 人 配置する。

なお、詳細については施工計画書において監督員と協議すること。

☒ 14 作業工程

1) 全ての 作業は、 昼間 とし、時間帯は 8 時 30 分～ 17 時までとする。

2) 作業工程における注意事項：

3) 現道の使用規制について

現道は、 により本工事を施工するものとする。

4) 工事を施工しない日 ☐ 有 ・ ☐ 無 年 月 日

工事を施工しない時間帯 ☐ 有 ・ ☐ 無 : ~ :

「工事を施工しない時間帯」は、

☐ 工期全体 ☐ 上記「工事を施工しない日」 ☐ に適用する。

☐ 15 仮設

☐ 1) 指定仮設の有無 ☐ 有 ・ ☐ 無

□ 2) 指定仮設

仮設物名	規格・寸法・構造	資料の有無	備考

□ 3) 下記の仮設物は工事完了後も工事現場に存置すること。

仮設物名：_____ 数量等：_____

存置期間：_____

□ 16 工事における現場環境改善

当該工事で実施する現場環境改善は、下表の計上費目別に指定する項目数を、実施する内容から選択して実施すること。

計上費目	実施する項目数	実施する内容 (率計上分)
現場環境改善 (仮設備関係)	()	① 用水・電力等の供給設備 ② 緑化・花壇 ③ ライトアップ施設 ④ 見学路及び椅子の設置 ⑤ 昇降設備の充実 ⑥ 環境負荷の低減
現場環境改善 (営繕関係)	()	① 現場事務所の快適化(女性用更衣室の設置を含む) ② 労働者宿舍の快適化 ③ デザインボックス(交通誘導警備員待機室) ④ 現場休憩所の快適化 ⑤ 健康関連設備及び厚生施設の充実等
現場環境改善 (安全関係)	()	① 工事標識・照明等安全施設のイメージアップ(電光式標識等) ② 盗難防止対策(警報器等) ③ 避暑(熱中症予防)・防寒対策
地域連携	()	① 完成予想図 ② 工法説明図 ③ 工事工程表 ④ デザイン工事看板(各工事PR看板含む) ⑤ 見学会等の開催(イベント等の実施含む) ⑥ 見学所(インフォメーションセンター)の設置及び管理運営 ⑦ パンフレット・工法説明ビデオ ⑧ 地域対策費(地域行事等の経費を含む) ⑨ 社会貢献

☑ 17 工事名標示板

本工事には、県産木材を利用した工事名標示板を 2 基設置すること。

□ 18 六価クロム溶出試験(及びタンクリーチング試験)

本工事は、「六価クロム溶出試験(及びタンクリーチング試験)」の対象工事であり、下記に示す工事について六価クロム溶出試験(及びタンクリーチング試験)を実施し、試験結果(計量証明書)を提出するものとする。

なお、試験方法は、セメント及びセメント固化剤を使用した改良土等の六価クロム溶出試験要領によるものとする。

また、土質条件、施工条件等により試験方法、検体数に変更が生じた場合は、監督員と協議するものとし、設計変更の対象とする。

(六価クロム溶出試験対象工種及び検体数)

工 種	工 法	配合設計段階	施工後段階
		検体	検体
		検体	検体
		検体	検体

(タンクリーチング試験対象工種及び検体数)

工 種	工 法	検体数	備 考
		検体	
		検体	
		検体	

□第11章 材 料

□1 設計図書に指示されていない工事材料は下記の仕様による。

□1) 一般資材

種別	材料名	記号等	品種・規格等	備考

※ 設計図書に規格等の明示のないものを記載する。

□2) 再生材

材料名	規格等	使用箇所	備考

※ 再生骨材・再生アスファルト合材については、運搬距離40kmの範囲までの再資源化施設についてストック量を調査し使用することとする。これにおいても再生材が入手不可能であった場合は、発注者と受注者が協議を行った上で新材を使用することができるものとし、設計変更の対象とする。

□2 下記の工事材料については、受注者の責任においてその外観及び品質証明書等を照合して確認した資料、見本等を事前に監督員に提出し確認を受けること。

また、工事材料のうち試験を行わなければならない材料は下記のとおりとする。

種別	材料名	記号等	品種・規格等	備考
				確認資料・見本 ・試験()
				確認資料・見本 ・試験()
				確認資料・見本 ・試験()

※ 備考欄で種別を選択する。(試験のカッコ書きは試験方法を記入する)

- 3 下記資材については、以下の調達地域等から調達することを想定しているが、安定的な確保を図るために、当該調達地域等以外から調達せざるを得ない場合又は調達地域内からの購入である場合においても設計価格と乖離がある場合には、事前に監督員と協議するものとする。また、購入費用及び輸送費等に要した費用について、証明書類（実際の取引伝票等）を監督員に提出するものとし、その費用について設計変更の対象とする。

資 材 名	規 格	調達地域等

□第12章 一般施工

□1 建設発生土の処理

- 1) 他工事への流用： ☐ 有 ・ ☐ 無

工事名：_____ 路河川名：_____

施工場所：_____市・郡 _____町・村 大字 _____字 _____地内

運搬距離 _____km

☑2) 搬出先

受入場所：_____南相馬市鹿島区・郡 _____町・村 大字南右田字大古内地内

運搬距離 _____10.4 km

なお、受注後、搬出場所や受け入れ費用に変更の必要が生じた場合は、協議により変更すること。協議時には、変更する搬出先が都市計画法（開発許可）、森林法（林地開発）、砂防法、急傾斜地崩壊防止法および盛土規制法（改正宅地造成等規制法）などの諸法令違反ではないことのわかる資料を監督員に提出すること。

搬出後は、最終形状、数量計算書、写真及び運搬距離等の資料を監督員に提出すること。

□2 他工事からの流用土

- 1) 他工事からの流用： ☐ 有 ・ ☐ 無

① 工事名：_____ 路河川名：_____

② 指定・施工場所：_____市・郡 _____町・村 大字 _____字 _____地内

③ 運搬の有無： ☐ 有 ・ ☐ 無 （_____km）

④ 品 質：_____

品質の確認試験（_____）については、_____で実施する。

□3 購入土等

- 1) 購入土等の有無： ☐ 有 ・ ☐ 無

□2) 購入土等の種類：□購入土 ・ □岩ズリ ・ □その他（_____）

□3) 購入土等がある場合は、受注者は施工計画書に購入先を記載して、監督員に提出する。

□4) 購入土等が1工事あたり1,000m³以上の場合は、受注者は、工事で使用する購入土等を現場に搬入する前に、購入先の採取計画に関する認可書の写しを監督員

に提出し、監督員の確認を受けなければならない。

□4 建設汚泥（泥土）の処理

- ☐ 1) 汚泥（泥土）は、_____による改良を行い、_____として再利用する。
- ☐ 2) 改良目標は、国土交通省令の土質区分基準における_____とする。
- ☐ 3) 改良材料等の種類や添加量については設計図書によるものとするが、受注者は各種試験を行い改良目標が得られるような添加量を検討し、監督員と協議するものとする。
なお、監督員の承諾が得られ、添加量が当初設計と異なる場合は変更設計の対象とする。
- ☐ 4) 改良土の品質管理及び改良土を使用した施工の施工管理基準は設計図書によるものとするが、設計図書に示されていない場合は監督員と協議するものとする。

□5 レディーミクストコンクリートの養生

- 1) レディーミクストコンクリートの養生は、使用するコンクリートの特性をよく理解し、コンクリート種別、打設時期の日平均気温、打設環境に応じて適切な養生を行うものとし、共通仕様書に示す養生期間を遵守すること。また、コンクリートの運搬、打設計画、養生等の方法について、施工計画書に具体的に明記すること。

本工事におけるレディーミクストコンクリートの養生について検討する項目は以下の☑印のとおり。

コンクリート種別	☐ 普通ポルトランドセメント
	☐ 混合セメント B種 ☐ 高炉セメント B種 1) ☐ フライアッシュセメント B種 ☐ シリカセメント B種
	☐ 早強ポルトランドセメント
気象条件	☐ 暑中コンクリート (日平均気温が 25℃ を超える場合)
	☐ 寒中コンクリート (日平均気温が 4℃ 以下になる場合) ☐ 連続して、あるいはしばしば 水で飽和される部分 2) ☐ 普通の露出状態

- 1) 「高炉セメントコンクリートの特性と施工に関する留意点」は技術管理課ホームページ参照
<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/41025b/kouro-semento.html>
- 2) 水路、水槽、橋台、橋脚、擁壁、トンネル覆工等で水面に近く水で飽和される部分、及びこれらの構造物の他、桁、床版等で水面から離れてはいるが、融雪、流水、水しぶき等のため水で飽和される部分。

□ 6 塗装工

- 1) 塗装回数は下塗_____回、中塗_____回、上塗_____回とする。
□ 2) 塗料の種類は下記のとおりとする。

種別及び箇所	細 別	塗料の種類	目標塗膜厚(μm)
工場塗装	下塗り1層		
	下塗り2層		
現場塗装	中塗り1層		

	中塗り2層		
	上塗り1層		
	上塗り2層		

☐ 3) 素地調整(ケレン)は_____とする。

☐ 4) 詳細の色彩等については監督員と協議のこと。

☐ 7 現場打ちの鉄筋コンクリート構造物施工

☐ 1) 受注者は、現場打ちの鉄筋コンクリート構造物の施工にあたっては、「流動性を高めた現場打ちコンクリートの活用に関するガイドライン」により施工する。

☐ 2) 受注者は、現場打ちの鉄筋コンクリート構造物の施工にあたり、設計図書等に「機械式鉄筋定着工法の配筋設計ガイドライン」及び「現場打ちコンクリート構造物に適用する機械式鉄筋継手工法ガイドライン」を採用していない場合は、採用についての協議を行うことが出来る。

☐ 第13章 その他施工

☐ 1 工法の指定

工法は下記によるものとする。なお、現場条件等により、これにより難しい場合は監督員と協議のこと。

工 種	指 定 工 法	備考

☐ 2 建築物又は工作物の解体

石綿障害予防法規則に基づき、解体等の作業における保護具の装着、湿潤を保つ措置を行う費用、石綿の使用の有無を分析によって調査した場合に要する費用については、当初設計では計上していないため、それらに要した費用については、発注者と受注者が協議の上、設計変更で計上するものとする。

また、石綿の使用の有無を分析によって調査する場合の工期の変更についても、福島県工事請負契約約款の関係条項に基づき適切に変更することとする。

☐ 3 重建設機械分解・組立及び輸送に要する費用

下記の機械については、分解・組立及び輸送に要する費用を計上しているが、受注者が施工計画で分解・組立を必要としない機種・規格を選定し、使用した場合においても、設計変更の対象としない。

工 種	機 種	規 格

☐ 4 ポリマー改質Ⅱ型アスファルト混合物の使用 ※ 車道および側帯の舗装新設、改築および大規模な修繕(延長 200m 以上の全層打ち換え)を行う工事でポリマー改質Ⅱ型アスファルト混合物を使用する場合に記載

本工事は表層材料に耐流動対策混合物としてポリマー改質Ⅱ型アスファルト混合物を使用する工事であり、塑性変形輪数の基準値の適用区分となる道路区分等は以下のとおりである。（該当するものに「○」）

道路区分	舗装計画 (単位1日につき台)	交通量塑性変形輪数 (単位1ミメートルにつき回)	該当欄
第1種、第2種	3,000 以上	3,000	
第3種第1級及び第2級	3,000 未満	1,500	
第4種第1級			
その他		500	
交差点等耐流動対策混合物として使用		1,500	

- 5 植栽工 ※ 植栽に係る直接工事費が50万円以上となる工事の場合に記載
本工事で植栽する樹木等については、植樹保険に加入しなければならない。
また、工事完成届提出時まで、植樹保険付保証明書を提出しなければならない。
- 6 鋼橋桁の輸送に要する費用
鋼橋桁については、(例えば東京)からの輸送に要する費用を計上しているが、受注者が施工計画書で示した鋼橋桁の製作場所が(例えば東京)より近距離である場合、設計変更の対象とする。

□第14章 ふくしま公共施設等ユニバーサルデザイン指針に基づく工事箇所

「共通仕様書 土木工事編Ⅰ」第1編第1章総則「1-1-3「ふくしま公共施設等ユニバーサルデザイン指針」の取扱い」の規定について、本工事では、特に以下の基本方針のレ印に該当するものについてユニバーサルデザインに配慮した施工をおこなうものとする。

□1 工事を行う基本方針（指針P13）

基本方針1 すべての人が 快適 に利用できる施設

- ① 特定の人々が特別扱いされたり、いやな思いをすることのない施設
- ② 右利き、左利きに対応した施設
- ③ 利用方法や利用状況の説明が効果的に行われる施設
- ④ 視覚、聴覚、触覚など多様な手段で、必要な情報が十分に提供される施設
- ⑤ 補助器具や補助手段を効果的に活用できる施設
- ⑥ 繰り返しの動作や、長時間にわたる肉体的負担が伴わない施設
- ⑦ 利用場所に接近しやすく、利用する広さが適切な施設
- ⑧ 重要なものがよく見えるよう、視線が確保されている施設
- ⑨ 使用しようとする全てのものに容易に手が届く施設
- ⑩ 少ない労力で効率的に、楽に使える施設
- ⑪ 利用者に不自然な姿勢を強いない施設
- ⑫ プライバシーに配慮された施設
- ⑬ 天候や季節に左右されない施設

- ☐ ⑭ 疲れたときに休むことができる施設

基本方針2 すべての人が 簡単 に利用できる施設

- ☐ ① 使い方を直感的に理解できる施設
☐ ② 利用者の理解力や言語能力の違いが問題にならない施設
☐ ③ 必要な情報が容易にわかる施設

基本方針3 すべての人が 安全 に利用できる施設

- ☐ ① 安全に対する配慮が等しく確保される施設
☐ ② 危険や間違いやすい状況が発生しない施設
☐ ③ 使用方法を間違えても重大な結果につながらない施設
☐ ④ 注意が必要な操作において、不注意な操作を誘発しない施設
☐ ⑤ 危険なときや使用方法を間違えたときは、注意や警告を発する施設
☐ ⑥ 危険な部分が防護されている施設
☐ ⑦ 四季を通じて安全な施設
☐ ⑧ 災害時や不測の事態が生じて、安全に避難できる施設

基本方針4 さりげなく 美しい 施設

- ☐ ① 色や形状などの印象が、利用者にとって抵抗感がなく、受け入れられやすい施設
☐ ② 創意工夫された内容が、目立ちすぎず、さりげなくデザインされている施設
☐ ③ 地域の特性を生かし、周辺の景観と調和した施設
☐ ④ 自然や環境に配慮し、動植物にやさしい施設

基本方針5 どのような状況にも 柔軟 に対応できる施設

- ☐ ① できる限り同じ手段で利用できる施設
☐ ② 利用者に応じた使い方が選べる施設
☐ ③ 利用者のペースに合わせることができる施設
☐ ④ 情報がその重要さに応じて提供される施設
☐ ⑤ 補助器具の使用や人的介助に十分な空間を提供できる施設

- ☐ 2 特に重点をおいて工事する項目・箇所

☑第15章 記録保存の資料作成

(詳細は技術管理課ホームページを参照のこと)

- ☑1 本工事は道路構造物の記録保存の対象工事である。
以下の資料を作成要領に基づき作成すること。
・道路構造物の記録保存資料
- ☑2 本工事は道路舗装構成物の記録保存の対象工事である。
以下の資料、作成要領に基づき作成すること。
・道路舗装構成等の記録保存資料

□ 第16章 1日未満で完了する作業の積算

(詳細は技術管理課ホームページを参照のこと)

本工事は、施工実施にあたり、作業量が1日未満で完了するものと見込まれ、施工パッケージ型積算基準と乖離が認められた場合に、「1日未満で完了する作業の積算」に基づき積算が出来る工事である。

□ 第17章 施工箇所が点在する工事の積算

(詳細は技術管理課ホームページを参照のこと)

本工事は「施工箇所が点在する工事の積算方法」の対象工事である。

対象地区：○○工区（施工箇所○○、○○）、△△工区（施工箇所○○）、
□□工区（施工箇所□□）（ホームページではこれらを対象地区という）
（なお、積算上の親工区は、△△工区（施工箇所○○）とする。）

□ 第18章 落橋防止装置の溶接施工等について

(詳細は技術管理課ホームページを参照のこと)

本工事において落橋防止装置の溶接施工等を行う際には、本章に基づき実施すること。

□ 第19章 ICT活用工事

(詳細は技術管理課ホームページを参照のこと)

1 本工事の発注方式は（ □受注者希望型 ・ □発注者指定型 ）である。

□ 2 ICT活用工事（土工）

本工事は、「福島県土木部ICT活用工事（土工等）実施要領」に基づき、起工測量、設計図書の照査、施工、出来形管理、検査及び工事完成図や施工管理の記録及び関係書類について3次元データを活用する「ICT活用工事（土工）」の対象工事である。

□ 3 ICT活用工事（舗装工）

本工事は、「福島県土木部ICT活用工事（舗装工）実施要領」に基づき、起工測量、設計図書の照査、施工、出来形管理、検査及び工事完成図や施工管理の記録及び関係書類について3次元データを活用する「ICT活用工事（舗装工）」の対象工事である。

□ 4 ICT活用工事（浚渫工（港湾））

本工事は、「福島県土木部ICT活用工事（浚渫工（港湾））実施要領」に基づき、起工測量、設計図書の照査、施工、出来形管理、検査及び工事完成図や施工管理の記録及び関係書類について3次元データを活用する「ICT活用工事（浚渫工（港湾））」の対象工事である。

□ 5 ICT活用工事（土工1,000m³未満）

本工事は、「福島県土木部ICT活用工事（土工1,000m³未満）実施要領」に基づき、起工測量、設計図書の照査、施工、出来形管理、検査及び工事完成図や施工管理の記録及び関係書類について3次元データを活用する「ICT活用工事（土工1,000m³未満）」の対象工事である。

□6 ICT活用工事（小規模土工）

本工事は、「福島県土木部ICT活用工事（小規模土工）実施要領」に基づき、起工測量、設計図書の照査、施工、出来形管理、検査及び工事完成図や施工管理の記録及び関係書類について3次元データを活用する「ICT活用工事（小規模土工）」の対象工事である。

~~□第20章 舗装の切断作業時に発生する排水の具体的処理について~~

~~（詳細は技術管理課ホームページを参照のこと）~~

~~□第21章 「総合評価方式（標準型・簡易型）における技術提案書に記載された事項の実施状況」の確認について~~

~~（詳細は技術管理課ホームページを参照のこと）~~

☑第22章 熱中症対策に関する現場管理費補正及び工期の設定

（詳細は技術管理課ホームページを参照のこと）

1 本工事は、「土木工事における熱中症対策に関する試行要領」の対象工事である。

2 猛暑による作業不能日数

本工事は、猛暑による作業不能日数を次のとおり見込んでいる。

i) 作業不能日数：●日間

ii) 上記i)は、環境省が公表する東北地方●●（福島）地点における WBGT 値（気温、湿度、日射・輻射を考慮した暑さ指数）過去5年分（令和●年～●年）について、本工事の工期に対応する期間（行政機関の休日に関する法律（昭和 63 年法律第 91 号）に定める行政機関の休日及び夏季休暇（3日）を除く。）において、8時から17時の間に WBGT 値が31以上となった時間を算定し、日数に換算したもの5年分を平均したものの。

iii) 気象状況により工期中に発生した猛暑による作業不能日数（当該現場における定時の現場作業時間において、環境省が公表する東北地方●●（福島）地点における WBGT 値が31以上となり、かつ受注者が契約工事単位で全作業を中断し、又は現場を閉鎖した時間を算定し、日数に換算したもの（小数点以下 第一位を四捨五入する。））がi)の日数から著しく乖離した場合には、受注者は発注者へ工期の延長変更を協議することができる。

第23章 法定外の労災保険の付保

（本章はすべての工事に該当する）

本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。

受注者は、法定外の労災保険契約を締結したことを証明する書類（証券等の写し）を提出しなければならない。

第24章 異常気象時における現場状況の報告

異常気象時の工事現場における対応について下記のとおりとする。

1 異常気象時等の対象

(1) 大雨・洪水等の警報発令時

「工事現場の当該市町村」の気象警報を対象とする。

(2) 震度5弱以上の地震時

「工事現場の当該市町村」の震度5弱以上を対象とする。

ただし、気象条件及び現場条件等を勘案し、別途、監督員から指示がある場合は震度4の場合も対象とする。

2 パトロール等の実施及び報告の内容について

- ① 作業中であれば、作業を中止し、現場内及び周辺の状況把握に努める。
- ② 休工中であれば、必要に応じ2名以上を構成員とする警戒班(巡視員)を出動させて巡回点検(パトロール)を実施する。
- ③ 天気予報であらかじめ異常気象が予想される場合は、事前に防災監視体制を配備し待機する。
- ④ 危険箇所が発見された場合は、すみやかに危険箇所に立ち入らないよう防護措置を講じ、その旨を標示する。また、現場状況を把握し、2次災害防止に努める。
- ⑤ 警報が解除され、作業が再開する前には、工事現場の地盤のゆるみ、崩壊、陥没等の危険がないか入念に点検する。
- ⑥ 地震及び津波が発生した後に、作業を再開する前には、建設物、仮設物、資機材、建設機械、電気設備及び地盤、斜面状況等を十分点検する。
- ⑦ 異常の有無にかかわらず、点検結果を監督員（連絡が取れない場合は、係長又は課長）に適宜に報告する。また、報告方法は、まず電話連絡し、その後別紙様式にて、FAX又はメールする。

3 報告期限について

(1) 大雨・洪水等の警報発令時

警報発令後1時間以内及び降雨等の状況等により適宜。

(2) 震度5弱以上の地震時

地震発生後1時間以内。

(被害等が甚大でパトロールの実施が困難である場合などはこの限りでない)

第25章 再生資源利用計画書

(本章はすべての工事に該当する)

受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令等に基づき、再生資源利用計画書を作成し、施工計画書に含め監督員に写しを提出しなければならない。

また、受注者は、法令等に基づき、再生資源利用計画を工事現場の公衆が見やすい場所に掲げなければならない。

第26章 再生資源利用促進計画書

(本章はすべての工事に該当する)

- 1 受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥または建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令等に基づき、再生資源利用促進計画書を作成し、施工計画書に含め監督員に写しを提出しなければならない。

また、受注者は、法令等に基づき、再生資源利用促進計画を工事現場の公衆が見やすい場所に掲げなければならない。

- 2 受注者は、建設発生土の搬出先について、事前に当該工事の搬出先が盛土規制法など各種法令の許可状況等を満たしているか確認し、その結果を再生資源利用促進計画の添付資料（確認結果の現場揭示例※技術管理課ホームページ参照）として、工事現場の公衆が見やすい場所に掲げなければならない。
- 3 受注者は、建設発生土の搬出先に受領書（※技術管理課ホームページ参照）の交付を求め、その写しを5年間保存し、受領書の写しを完成図書に添付しなければならない。搬出先が県土木部の有償民間受入地の場合、受領書は「公共工事建設発生土の民間受入に関する試行要領」第9条の規定によるものとする。（※試行要領は技術管理課ホームページ参照）
- 4 受注者は、土壤汚染対策法の手続き状況を確認し、確認結果（確認結果の現場揭示例※技術管理課ホームページ参照）を工事現場の公衆が見やすい場所に掲げなければならない。

~~第27章 三者協議~~

~~本工事は、三者協議会実施要領の対象工事である。~~

~~第28章 国土強靱化事業の取組に関する広報~~

~~本工事は国土強靱化事業の関連工事であるため、工事名標示板に「国土強靱化対策工事」の記載を行うこと。~~

~~記載方法については、下記を参照し監督員と協議すること。~~

工事名標示板のイメージ（例）

ご協力をお願いします
洪水被害を防ぐため、 土砂を撤去しています
いのちとくらしをまもる防災減災 国土強靱化対策工事
令和〇年〇月〇日まで 時間帯〇:〇〇～〇:〇〇
河川(交付)工事(開削)
発注者 福島県〇〇建設事務所 〇〇課 施工者 〇〇〇〇建設株式会社 電話 〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

※主な工種等の記載に加え、枠内の記載を行う。

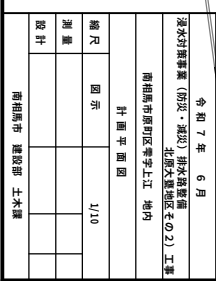
☑第29章 そ の 他

- ① 今回工事については、道路を全面通行止めとする必要があるため、工事受注者は監督職員と綿密に打合せを行い、工事施工箇所の住民に説明を実施すること。また、施工順序等を十分に検討し、監督職員と協議すること。
- ② 本工事の可変勾配側溝については、側溝規格が大きく需要が少ないため、製作メーカーと協議し、製作日数及び製品納品時期を工程表に反映させ、監督職員と協議すること。
- ③ 本工事の可変勾配側溝については、製品製作に時間をようするため、契約後早急に製品の材料承諾書を監督職員に提出し、製品搬入を加味した実施工程表を作成し、監督職員に提出し協議すること。

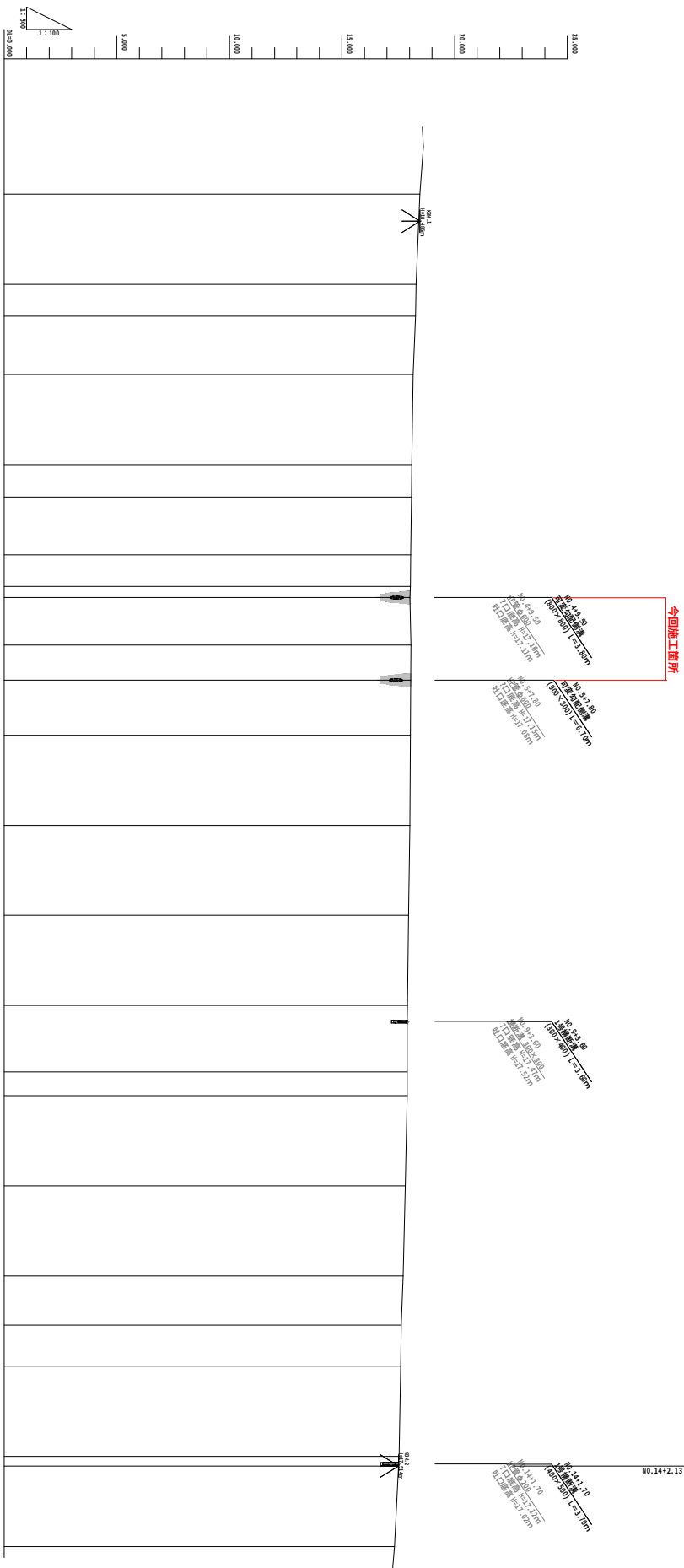
(1) 工事書類の簡素化について

1. 本工事は福島県土木部における「工事に関する提出書類の簡素化ガイドライン」に基づき実施するものとする。
2. これに定められていないものは、監督職員と協議するものとする。

S=1:200

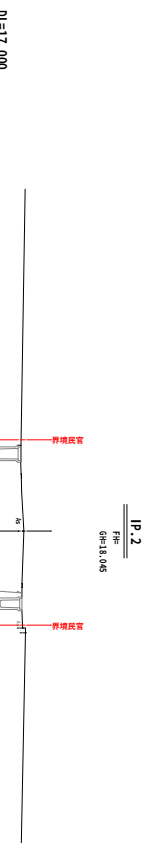
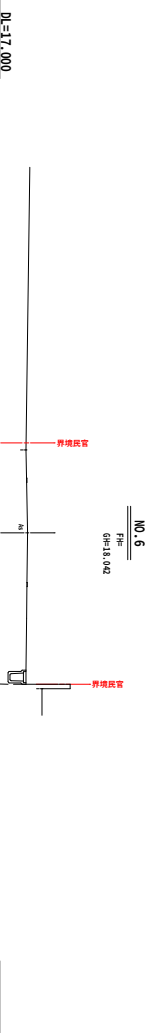
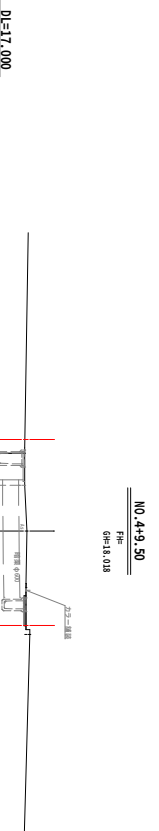
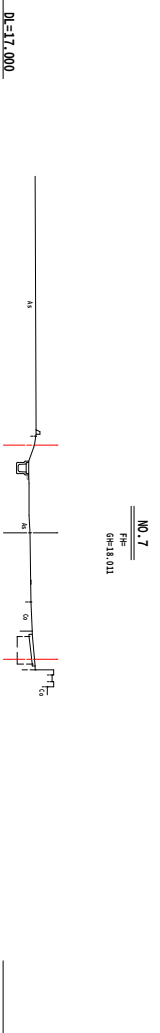
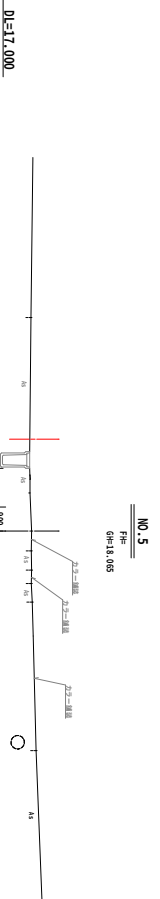
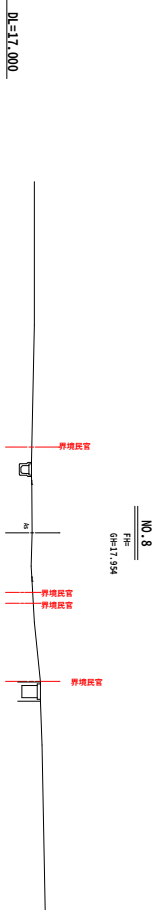
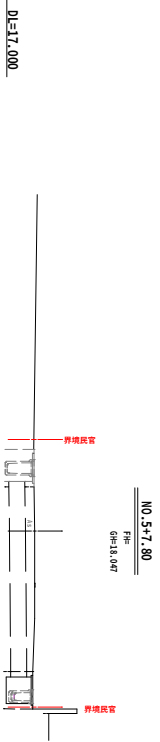


V=1: 100
H=1: 500



測 点	单 距 离	追加距離	地 盤 高	計 画 高	切 土	盛 土	勾 配
N0.0	0.000	0.000	18.462				
N0.1	20.000	20.000	18.286				
IP.1	7.075	27.075	18.263				
N0.2	12.925	40.000	18.163				
N0.3	20.000	60.000	18.104				
+7.20	7.200	67.200	18.086				
N0.4	12.800	80.000	18.048				
IP.2 +9.50	7.045 2.455	87.045 89.500	18.045 18.018				
N0.5	10.500	100.000	18.065				
+7.80	7.800	107.800	18.047				
N0.6	12.200	120.000	18.042				
N0.7	20.000	140.000	18.011				
N0.8	20.000	160.000	17.954				
N0.9	20.000	180.000	17.909				
+9.60	9.600	189.600	17.896				
IP.3	11.157	194.757	17.901				
N0.10	5.243	200.000	17.898				
N0.11	20.000	220.000	17.815				
N0.12	20.000	240.000	17.719				
IP.4	10.917	250.917	17.637				
N0.13	9.083	260.000	17.607				
N0.14 +2.13	20.000 2.134	280.000 282.134	17.535 17.512				
N0.15	17.866	300.000	17.338				

南相馬市建設部土木課



6 横断溝

NO. 4+9.50
GH=18.018

 $GH=18.015$ 

($L=3.60\text{m}$)



可變勾配側溝 (800×800) (重量1,300kg/

可変式コンクリート(重質)	(800×400) (重量1,300kg/2.0m)	≒ 3.6m
基礎材(FC-40)	1,20X3,60X0.15	≒ 0.6m
真鍮スクリュー(1.8×8.400R)	0.10X3.20X0.60	≒ 0.4m
スチールスクリュー(1.8×8.439R)	(0.0949(50)X1/2X1.30X0.80) (0.0924,11)	≒ 0.2m
グレーチング板 (135.00X1.00R) 1.1cm	≒ 3.6m	
スチール板(φ100) 薄板	164.00m X 10.0X4.0	≒ 0.3m
	≒ 0.5m	

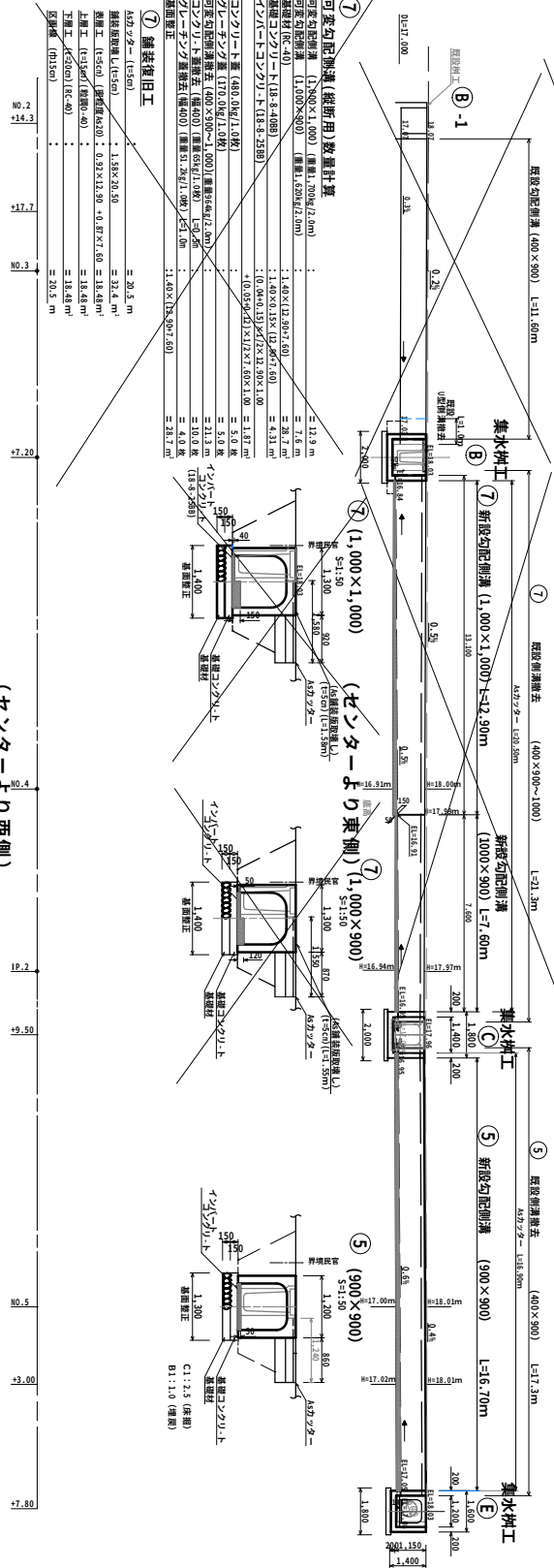
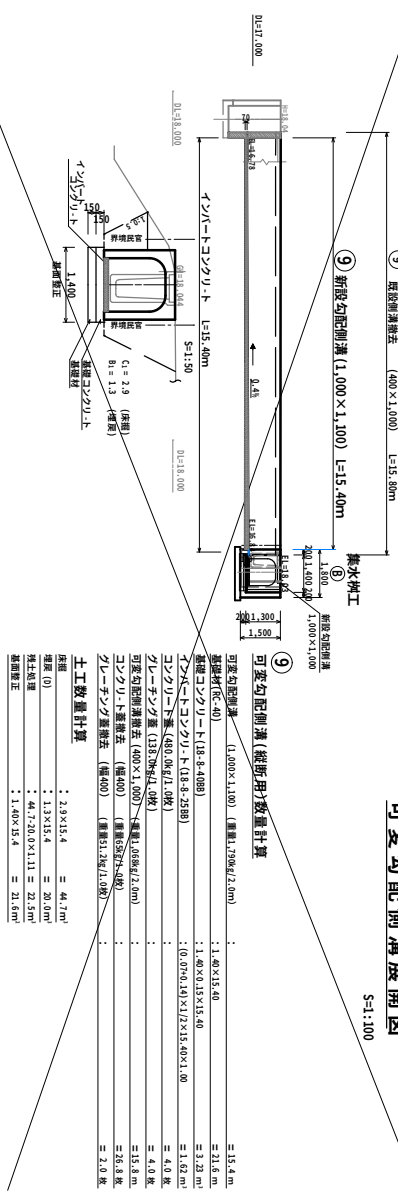
土工数量計算

断面	4.57 m	8.4 m	7.6 m
厚	2.2×3.80	2.3 m	10.3 m
持土板間	8.4×2.1×1.1	5.8 m	5.8 m
基礎部分	2.2×3.80	4.6 m	5.8 m
上層工 (1:250) (階高0.40)			5.8 m
下層工 (1:250) (階高4.0)			5.8 m

令和7年 6月				
治水対策事業（防災・減災）排水設備整備（佐賀大瀬地区の2）工事				
唐柑地区開町区等字上江 地区				
可変側溝図2				
総尺	図示	5/10		
消量				
設計				
南相馬市 建設部		土木課		

可変勾配側溝展開図

S=1:100

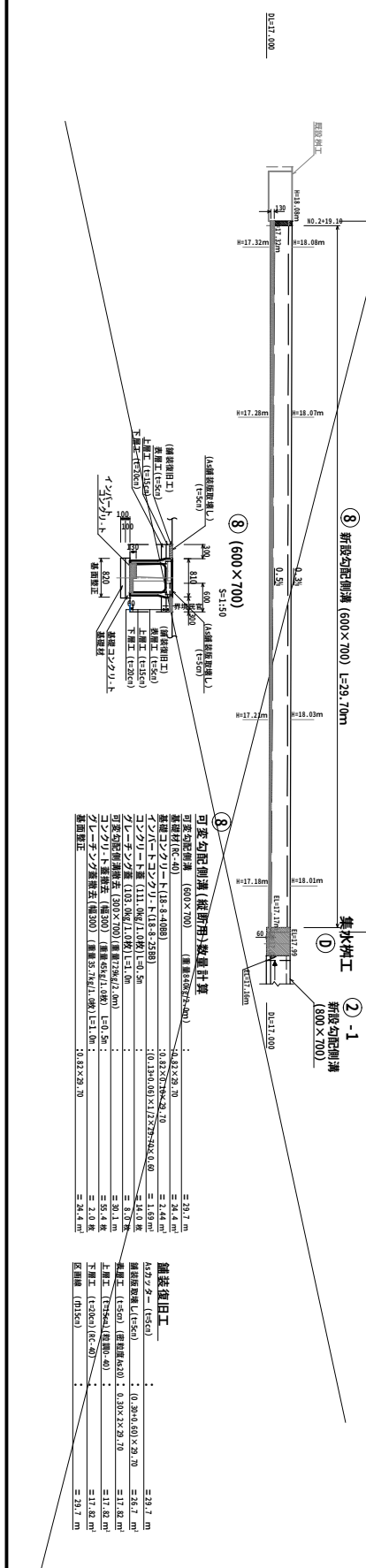


⑤ 土工数量計算

項目	数量
基礎コンクリート (1.8-8.408)	≒ 12.9 m ³
インバートコンクリート (1.8-8.258)	≒ 4.31 m ³
コンクリート蓋 (480.0kg/1.0枚)	≒ 1.62 m ²
グレーチング蓋 (135.0kg/1.0枚)	≒ 4.0 枚
可変勾配側溝 (400×900) (重量: 658kg/2.0m)	≒ 4.0 枚
コンクリート蓋撤去 (幅400) (重量: 52kg/1.0枚)	≒ 15.8 m ²
グレーチング蓋撤去 (幅400) (重量: 3.2kg/1.0枚)	≒ 26.8 枚
グレーチング蓋撤去 (幅300) (重量: 3.5kg/1.0枚)	≒ 2.0 枚

⑤ 土工数量計算

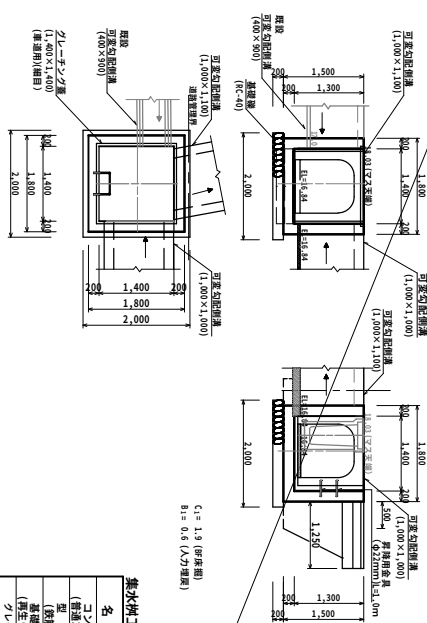
項目	数量
基礎コンクリート (1.8-8.408)	≒ 12.9 m ³
インバートコンクリート (1.8-8.258)	≒ 4.31 m ³
コンクリート蓋 (480.0kg/1.0枚)	≒ 1.62 m ²
グレーチング蓋 (135.0kg/1.0枚)	≒ 4.0 枚
可変勾配側溝 (400×900) (重量: 658kg/2.0m)	≒ 4.0 枚
コンクリート蓋撤去 (幅400) (重量: 52kg/1.0枚)	≒ 15.8 m ²
グレーチング蓋撤去 (幅400) (重量: 3.2kg/1.0枚)	≒ 26.8 枚
グレーチング蓋撤去 (幅300) (重量: 3.5kg/1.0枚)	≒ 2.0 枚



令和7年 6月	
治水対策事業 (防災・減災) 雨水調整設備	
南相馬市原町区幸手上江 地内	
可変勾配側溝展開図	
縮尺	図示
測量	6/10
設計	南相馬市 建設部 土木課

集水樹工 ⑥

S=1:50



集水樹工 ⑥ 数量計算

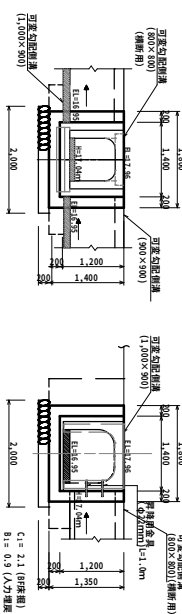
コンクリート (24×238)	1,400×1,400×1,500×1,400×1,100	2.31 m ³
型 枠 (鋼筋構造物)	(1,400×1,400)×1,500×4	19.2 m ²
基礎砂留 (C40) 土留寸	2,000×2,000	4.0 m ²
クレーンツル重 (1,400×1,400)		2.0 枚
昇降用金具 (φ27mm)		2.0 本

継ぎ接合工

スクリュー	1.3×24.4	5.0 m
鋼筋固定金具 (1550)	1.5×0.30	1.5 m ²
鋼筋工 (1550) (鋼筋固定)	1.3×0.20	1.2 m ²
土留工 (1550) (鋼筋固定)		1.2 m ²
下留工 (1550) (土留寸)		1.2 m ²

集水樹工 ⑦

S=1:50



集水樹工 ⑦ 数量計算

コンクリート (24×238)	1,400×1,400×1,500×1,400×1,100	2.31 m ³
型 枠 (鋼筋構造物)	(1,400×1,400)×1,500×4	19.2 m ²
基礎砂留 (C40) 土留寸	2,000×2,000	4.0 m ²
クレーンツル重 (1,400×1,400)		2.0 枚
昇降用金具 (φ27mm)		2.0 本

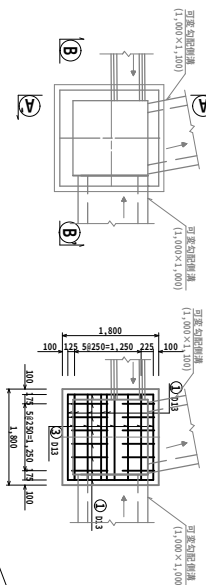


集水樹工 ⑧ 数量計算

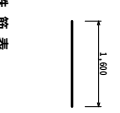
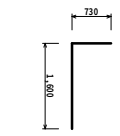
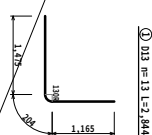
コンクリート (24×238)	1,400×1,400×1,500×1,400×1,100	2.31 m ³
型 枠 (鋼筋構造物)	(1,400×1,400)×1,500×4	19.2 m ²
基礎砂留 (C40) 土留寸	2,000×2,000	4.0 m ²
クレーンツル重 (1,400×1,400)		2.0 枚
昇降用金具 (φ27mm)		2.0 本

配筋図

S=1:50



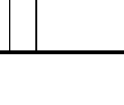
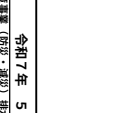
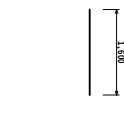
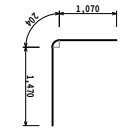
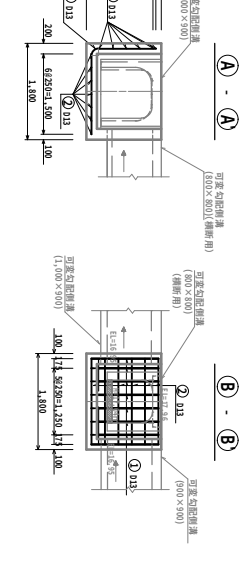
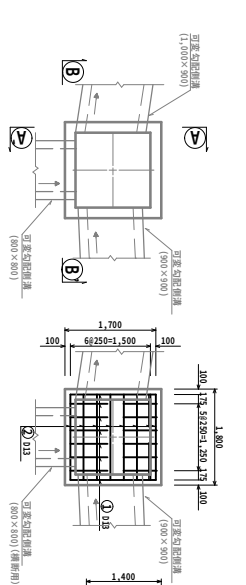
配筋加工図



記号	単位	数量	単位	数量
① D13	m	2.31	m	2.31
② D13	m	19.2	m	19.2
③ D13	m	4.0	m	4.0
④ D13	m	2.0	m	2.0
⑤ D13	m	2.0	m	2.0

配筋図

S=1:50



作業土工

1.0部当り

土工項目	単位	数量
コンクリート	m ³	2.31
型枠	m ²	19.2
基礎砂留	m ²	4.0
クレーンツル重	枚	2.0
昇降用金具	本	2.0

① - ①

② - ②

③ - ③

④ - ④

⑤ - ⑤

鉄筋表

記号	単位	数量	単位	数量
① D13	m	2.31	m	2.31
② D13	m	19.2	m	19.2
③ D13	m	4.0	m	4.0
④ D13	m	2.0	m	2.0
⑤ D13	m	2.0	m	2.0

令和7年 5月

治水対策事業 (防災・復旧) 排水施設整備

南相馬市原町区幸手上江 地区

(治水対策事業区その2) 工事

集水樹構造図 (C, D)

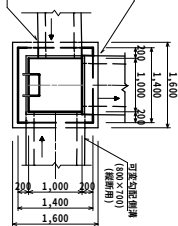
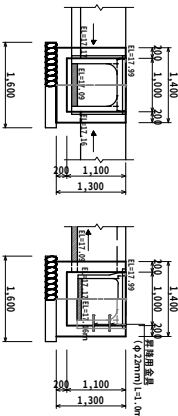
縮尺 図示

測量

設計

集水樹工 ①

S=1:50



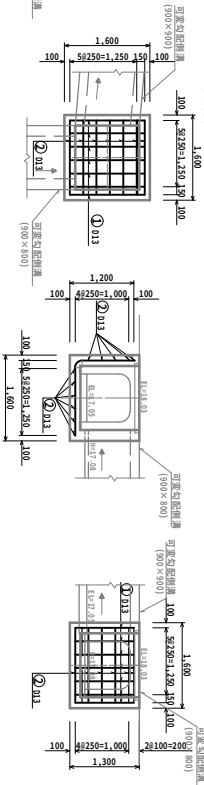
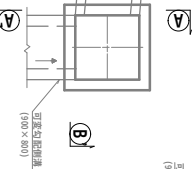
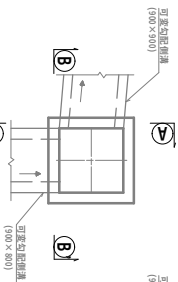
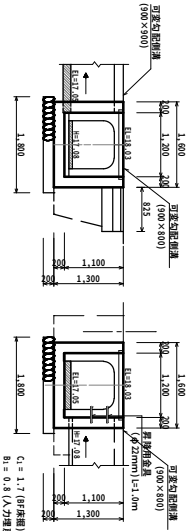
集水樹工 ①			1.0部当り
名 称	単位	数 量	
コンクリート (普通24-8-25B)	m ³	1.45	
鉄筋棒石 (E-40) (養生資材E-40)	m ²	12.5	
スレーチング工 (E-a-1005)	枚	2.0	
基礎断正	m ²	2.6	
材料用金具	本	2.0	

新設集水樹工②数量計算

コンクリート (21.8-25B)	1.40×1.40×1.30+1.00×1.00×1.10	= 1.45 m ³
型 枠 (普通構築物)	1.40×1.00 ×1.30×4	= 12.5 m ²
基礎棒石 (E-40) ƒ=70cm (標準値)	1.00×1.60	= 2.6 m ²
スレーチング工 (E-a-1005) 230.1kg/2枚		= 2.0 枚
材料用金具 (φ27mm)		= 2.0 本

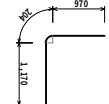
集水樹工 ⑤

S=1:50



① D13 ƒ=7 L=2.144

② D13 ƒ=11 L=1.400



新設集水樹工③数量計算

コンクリート (21.8-25B)	1.60×1.60×1.30+1.20×1.20×1.10	= 1.74 m ³
型 枠 (普通構築物)	1.60×1.20 ×1.30×4	= 14.6 m ²
基礎棒石 (E-40) ƒ=70cm (標準値)	1.60×1.80	= 3.2 m ²
スレーチング工 (200×120)		= 2.0 枚
材料用金具 (φ27mm)		= 2.0 本

集水樹工 ⑥

名 称	単位	数 量	1.0部当り
コンクリート (普通24-8-25B)	m ³	1.74	
型 枠 (普通構築物) ƒ=15cm (養生資材E-40)	m ²	14.6	
スレーチング工 (200×120)	枚	2.0	
基礎断正	m ²	3.2	
材料用金具	本	2.0	
鉄筋 (D13)	kg	31	

土 工 項 目	単位	数 量	1.0部当り
コンクリート	m ³	1.74	
鉄筋棒石 (E-40)	m ²	12.5	
スレーチング工	枚	2.0	
基礎断正	m ²	2.6	
材料用金具	本	2.0	

配 筋 図

S=1:50

A - A

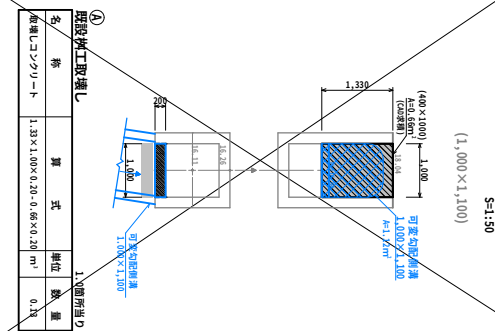
B - B

鉄筋表

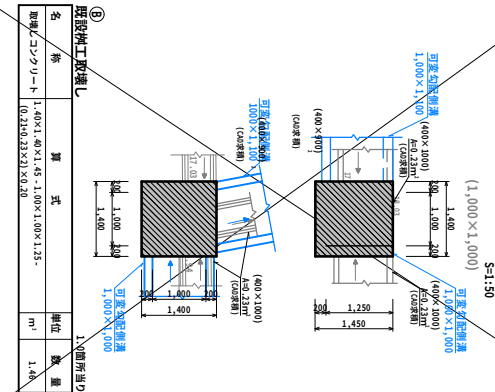
配号	径	単位重量	長 さ	1本当り重量	本数	重 量	備 考
①	D13	0.995	2.144	2.13	7	15	
②	D13	0.995	1.400	1.39	11	15	
計 (D13) 31 kg							

令和7年 6月	
排水処理事業 (汚水・雑排水) 排水施設整備	
南相馬市南町区幸字上江 地区	
集水樹工 (0. E)	
縮 尺	図 示
測 量	8/10
設 計	
南相馬市 建設部 土木課	

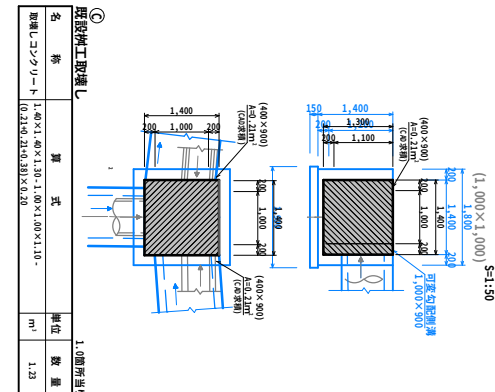
既設樹工 ㊶



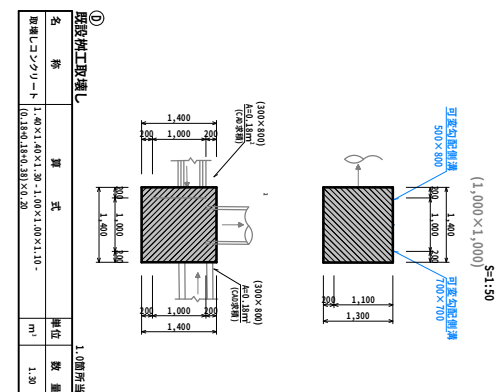
既設樹工 ㊷



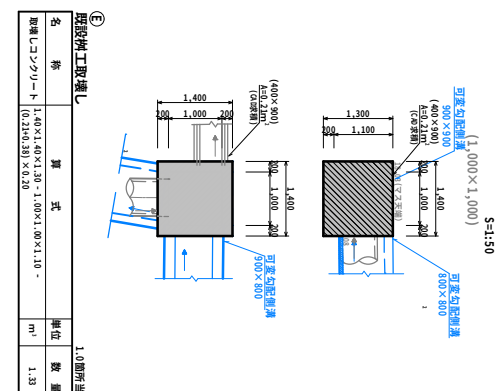
既設樹工 ㊸



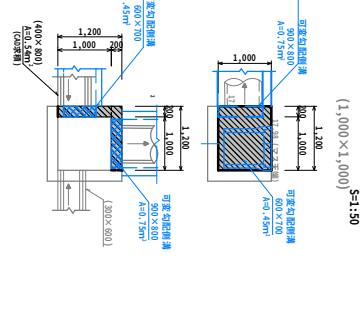
既設樹工 ㊹



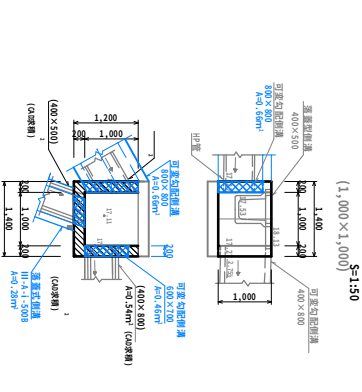
既設樹工 ㊺



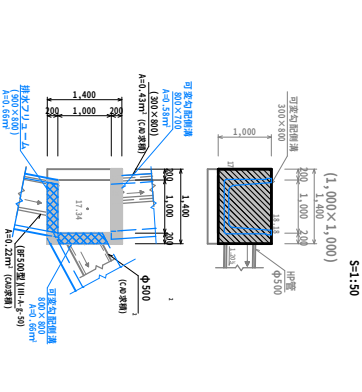
既設樹工 ㊻



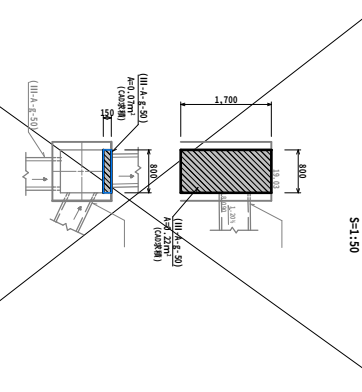
既設樹工 ㊼



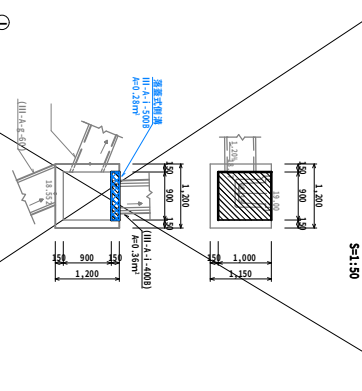
既設樹工 ㊽



既設樹工 ㊾

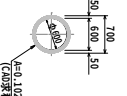


既設樹工 ㊿



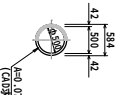
既設ヒューム管取壊し

④ Φ600(L=7.30m) S=1:50
⑥ Φ600(L=4.40m)



既設ヒューム管取壊し

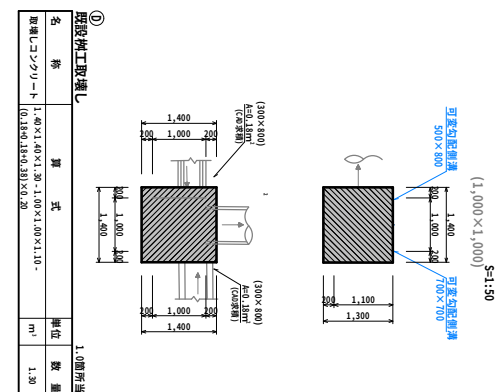
② Φ500(L=6.3m) S=1:50



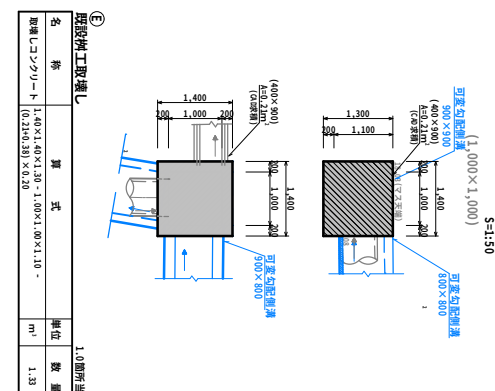
既設コンクリート取壊し数量

名 称	算 式	単位	数 量
④Φ600(=7.30m)コンクリート取壊し	(0.75+0.45)×2.50 (4m³)	㊿	3.0
⑥コンクリート取壊し	0.45×2.50 (4m³)	㊿	1.1

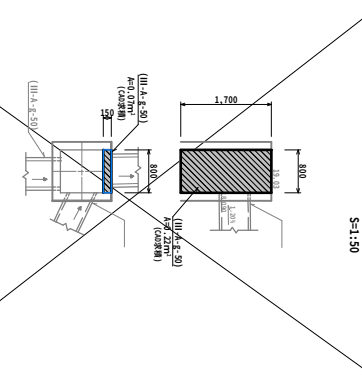
既設樹工 ㊻



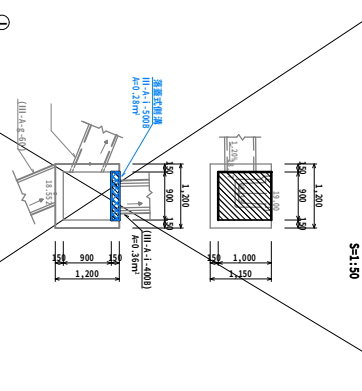
既設樹工 ㊼



既設樹工 ㊽



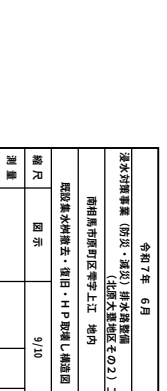
既設樹工 ㊾



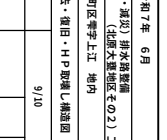
既設樹工 ㊿



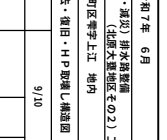
既設樹工 ㊻



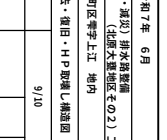
既設樹工 ㊼



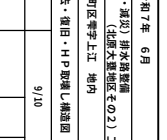
既設樹工 ㊽



既設樹工 ㊾

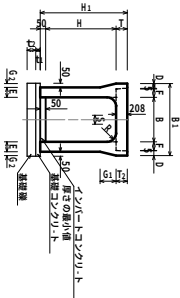


既設樹工 ㊿



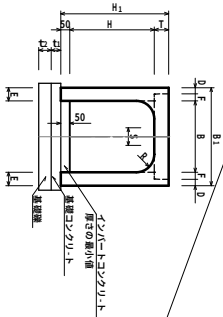
排水工一般図

可変勾配側溝
(縦断面) NON SCALE



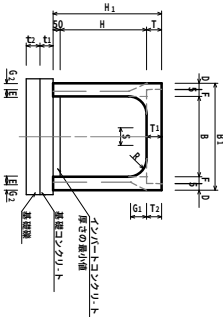
基礎の厚さ (単位: mm)		
内幅 B	㌫	㌫
300	50	100
400	50	100
500	100	100
600	100	100

可変勾配側溝
(横断面) NON SCALE



基礎の厚さ (単位: mm)		
内幅 B	㌫	㌫
300	50	100
400	50	100
500	100	100
600	100	100

可変勾配側溝
(縦断面) NON SCALE



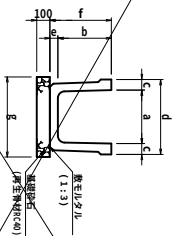
基礎の厚さ (単位: mm)		
内幅 B	㌫	㌫
700	100	1,100
800	100	1,200
900	150	1,300
1000	150	1,400

可変勾配側溝																		
(縦断面用)																		
寸法表 (mm)																		
サイズ												材料表						
B	H	B1	H1	T	T1	D	E	F	R	S	G1	G2	側溝コンクリート	基礎層	基礎面正	シーチング層	備考数量	
300	500	500	465	55	55	45	55	50	100	100	180	45	5層	445kg/層	0.23m³	5.0m²	4.0m²	1kg(18kg/枚)
500	800	720	575	125	125	55	65	50	100	300	180	45	5層	810kg/層	0.61m³	6.0m²	6.0m²	1kg(18kg/枚)
600	1000	820	690	140	140	55	70	50	100	400	180	40	5層	840kg/層	0.71m³	7.0m²	7.0m²	1kg(18kg/枚)

可変勾配側溝 (横断面用)													10.0m間隔		
サイズ		寸法表 (mm)									材料表				
B	B1	H1	T	T1	D	E	F	R	S	側溝	基礎コンクリート	基礎層	基礎面正	シーチング層	備考
300	400	300	545	55	95	45	100	55	100	405	5.0層 (170kg/層)	0.23m³	5.0m²	5.0m²	1kg(18kg/枚)
400	500	400	660	110	110	45	100	55	100	200	5.0層 (170kg/層)	0.23m³	5.0m²	5.0m²	1kg(18kg/枚)

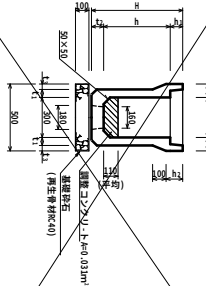
可変勾配側溝 (横断面)														10.0m間隔のD		
(縦断面用・横字)																
寸法表 (mm)														材料表		
サイズ	寸法表								材料表							
	B	B1	寸	T	T1	D	E	F	R	S	側溝コンクリート	基礎層	基礎面正	シーチング層	備考数量	
800	1,000	700	24	7	11	12	0	ε	ε	5	5層	13.8 (88kg)	8.0 (40)	12m²	12m²	1kg(18kg/枚)
800	1,000	700	24	7	11	12	0	ε	ε	5	5層	13.8 (88kg)	8.0 (40)	12m²	12m²	1kg(18kg/枚)
800	1,000	700	24	7	11	12	0	ε	ε	5	5層	13.8 (88kg)	8.0 (40)	12m²	12m²	1kg(18kg/枚)
800	1,000	1,010	160	160	160	70	60	75	200	400	5層	1,210kg/層	12.0m²	12m²	1kg(18kg/枚)	
800	1,000	1,010	160	160	160	70	60	75	200	400	5層	1,300kg/層	13.0m²	13m²	1kg(18kg/枚)	
800	1,000	1,200	1,020	170	170	70	60	75	200	500	5層	1,370kg/層	13.0m²	13m²	1kg(18kg/枚)	
800	1,000	1,200	1,120	170	170	70	60	75	200	500	5層	1,450kg/層	13.0m²	13m²	1kg(18kg/枚)	
1,000	900	1,300	1,130	180	180	70	60	75	300	400	5層	1,650kg/層	14.0m²	14m²	1kg(18kg/枚)	
1,000	900	1,300	1,230	180	180	70	60	75	300	400	5層	1,730kg/層	14.0m²	14m²	1kg(18kg/枚)	
1,000	1,000	1,300	1,330	180	180	70	60	75	300	400	5層	1,730kg/層	14.0m²	14.0m²	1kg(18kg/枚)	

U型側溝
(III-A-C-30~50) NON SCALE



記 号	寸 法 表							材 料 表			
	a	b	c	d	e	f	g	側 溝	養生材料(4)	基礎底石 (再生砕石材(40))	基礎面正 11cm
III-A-C-30(1層)	300	30	55	430	60	360	500	5.0層(128kg/層)	0.178m ³	5.00m ²	5.00m ²
III-A-C-40(1層)	400	40	80	560	60	460	600	5.0層(128kg/層)	0.150m ³	6.00m ²	6.00m ²
III-A-C-40(1層)	450	45	80	610	65	515	650	5.0層(128kg/層)	0.170m ³	6.50m ²	6.50m ²
III-A-C-50(1層)	500	50	85	670	70	570	700	5.0層(128kg/層)	0.180m ³	7.00m ²	7.00m ²

新設勾配側溝
(縦断面) NON SCALE
(300×500) L=97.10m
(10.9+3.60~10.14+1.70)



可変勾配側溝 (縦断面)												
10.0m間隔のD												
寸法表 (mm)												
呼び名	材料表											
側溝コンクリート・基礎層正												
R:40												
18.4.25級												
0.33m³												
5.0層 (128kg/層)												
5.0m²												
3.5m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												
5.0m²												

令和7年 6月	
排水対策課 (防災・減災) 排水施設課 (下水道施設課)	
南相馬市南相馬区幸字上江 地内	
排水工一般図	
縮尺	図示
測量	
設計	南相馬市 建設部 土木課